

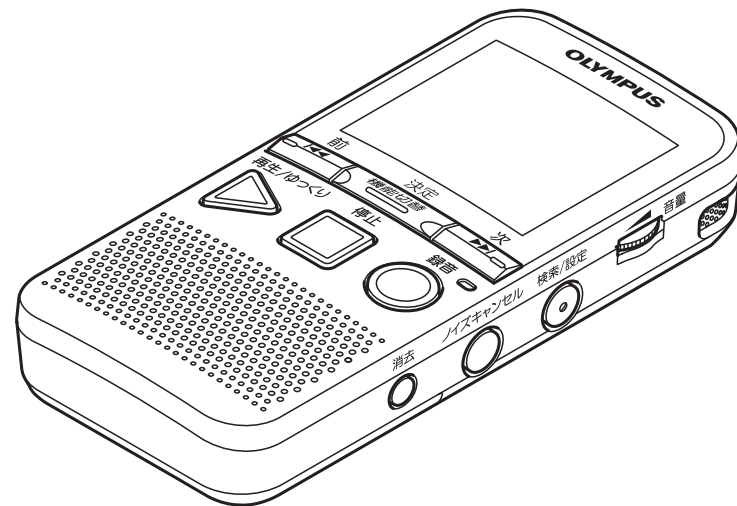
OLYMPUS[®]

ボイストレック DP-401

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

- 失敗のない録音をするために試し録り (P.104) をしてください。
- ご使用前に必ず「安全に正しくお使いいただくために」(P.118) をお読みください。
- ファームアップにより機能の追加・変更があった場合は、内容が異なります。
最新情報は当社ホームページをご確認ください。



JP

| | | | |
|-------------------------|-----------|-----------------------|-----------|
| DP-401 を活用しましょう! | 4 | 外部マイクで録音する | 30 |
| 各部のなまえ | 6 | 他の機器の音声を録音する | 31 |
| 画面の表示について | 8 | 再生する | 32 |
| 準備をしましょう | 10 | ゆっくり再生する | 34 |
| 電池の入れかた | 12 | 早送りをする | 36 |
| 電源を入れる | 14 | 早戻しをする | 36 |
| 電源を入れる | 14 | 頭出しをする | 37 |
| 電源を切る | 14 | 再生ファイルのノイズを低減する .. | 38 |
| 初期設定をする | 16 | イヤホンで聞く | 39 |
| 時計を合わせる | 17 | ラジオとして使う | 40 |
| 音声ガイドを設定する | 19 | ラジオを聞く | 42 |
| お住まいの地域を選ぶ | 20 | 聴取速度をゆっくりにする | 44 |
| 機能を切り替える | 22 | ラジオのノイズを低減する | 46 |
| レコーダーとして使う | 24 | 放送局を変更する | 47 |
| 録音する | 26 | 放送局で選局する | 47 |
| 録音を一時停止 / 再開する | 28 | 周波数を合わせて選局する | 48 |
| 録音中の音声を聞く (録音モニター) .. | 29 | ラジオを録音する | 49 |
| | | 録音を一時停止 / 再開する | 51 |

| | | | |
|------------------------------------|-----------|------------------------------|------------|
| 集音器として使う | 52 | SDカードに保存する | 90 |
| 集音する | 54 | SDカードを入れる | 91 |
| 集音中の音声を録音する | 56 | SDカードにコピーする | 92 |
| 録音を一時停止 / 再開する | 58 | SDカードを取り出す | 93 |
| 設定を変更する | 60 | 誤操作を防止する [ホールド] | 96 |
| 設定を変更する | 62 | ホールドにする / 解除する | 96 |
| 設定項目の一覧 | 64 | カレンダーでファイルを検索する .. | 98 |
| 時計を合わせる | 66 | レコーダーの情報を確認する | 100 |
| 操作音を設定する | 70 | 資料 | 102 |
| 音声ガイドを設定する | 72 | 活用のヒント | 104 |
| ラジオの放送局を設定する (お住まいの地域を選ぶ) | 74 | 警告表示が出たら | 110 |
| ラジオの出力先を設定する | 78 | 故障かな?と思ったら | 112 |
| その他の使いかた | 80 | お手入れのしかた | 116 |
| 消去する | 82 | 商標および登録商標について | 117 |
| 1件のファイルを消去する | 83 | 安全に正しくお使いいただくために .. | 118 |
| 初期化する | 86 | 主な仕様 | 126 |
| | | 放送局一覧 (地域順) | 131 |
| | | 索引 | 142 |

DP-401 を活用しましょう!

1/2

DP-401 は、直感的な操作性と便利な機能で、豊かなシニア生活をサポートするボイスレコーダーです。レコーダーとしてはもちろん、FMラジオや集音器としても使えます。

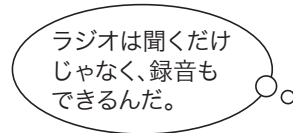


例えば
診察の録音やカラオケの練習は
レコーダーとして (P.24)

- 音声の録音や再生ができます。



2/2

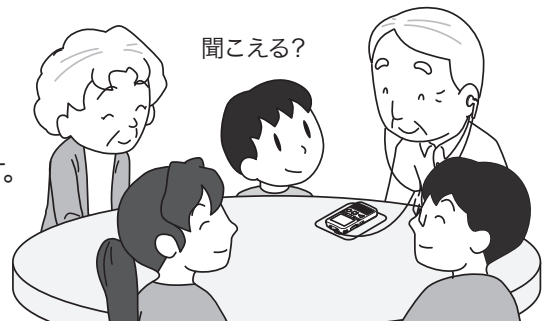


ラジオとして (P.40)

- FMラジオの聴取や録音ができます。

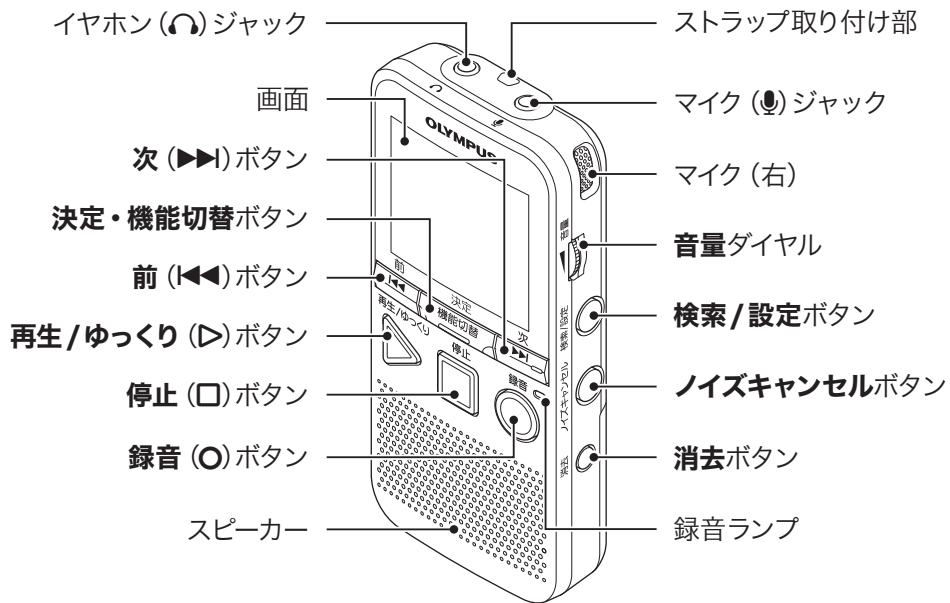
家族や友人と楽しい時間を
過ごすときには**集音器**として
(P.52)

- 声を強調して聞くことができます。
聞きながら録音もできます。

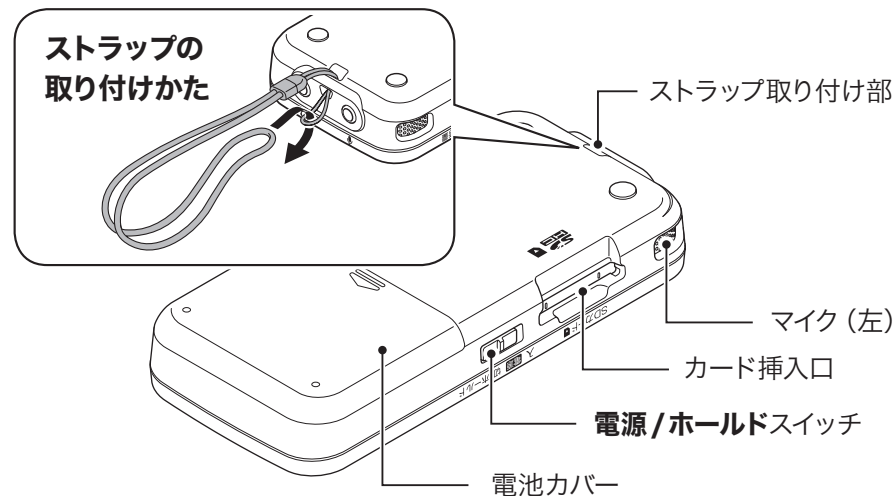


各部のなまえ

1/4



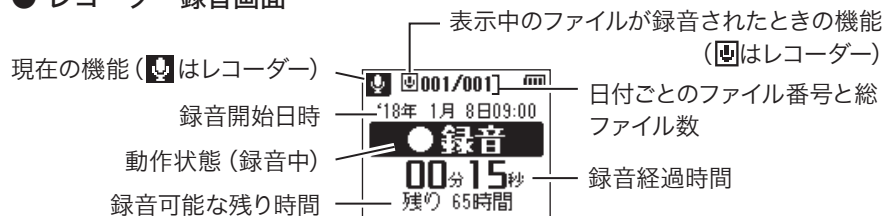
2/4



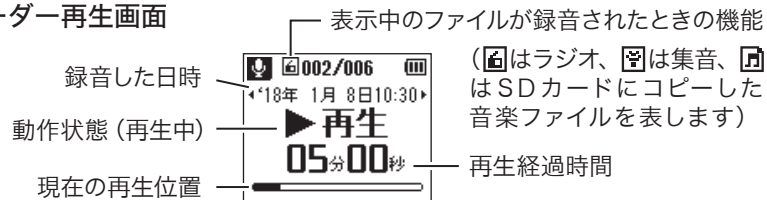
- SDカード、ストラップ、外部マイクは付属されていません。
付属品についてはP.11をご覧ください。

画面の表示について

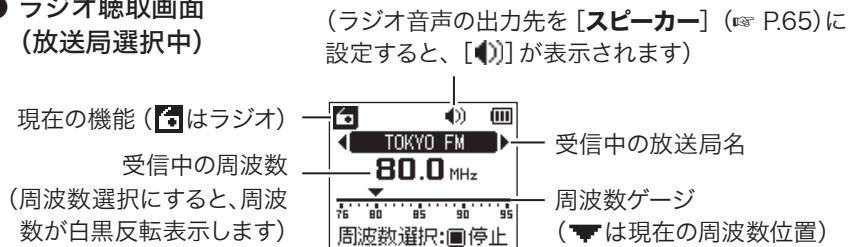
● レコーダー録音画面



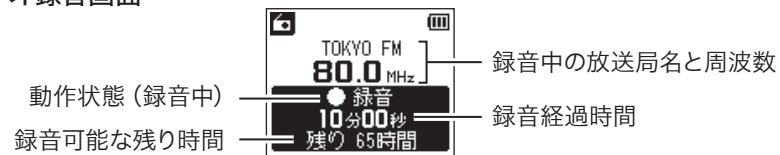
● レコーダー再生画面



● ラジオ聴取画面 (放送局選択中)



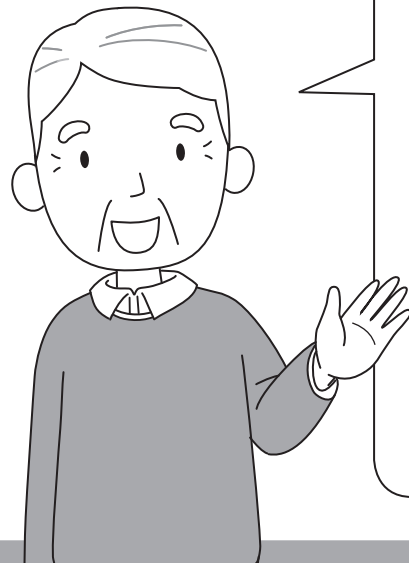
● ラジオ録音画面



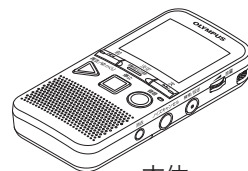
準備をしましょう

「準備をしましょう」では、本格的に使い始める前の準備について説明しています。

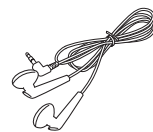
| | | | |
|---------|----|------------|----|
| 電池の入れかた | 12 | 初期設定をする | 16 |
| 電源を入れる | 14 | 時計を合わせる | 17 |
| 電源を入れる | 14 | 音声ガイドを設定する | 19 |
| 電源を切る | 14 | お住まいの地域を選ぶ | 20 |
| | | 機能を切り替える | 22 |



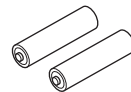
まず箱の中身がすべてそろっているか確認してください。



本体



イヤホン



単4形アルカリ
乾電池 (2本)



取扱説明書 (保証書付)

万一、不足していたり、破損していた場合には、お買い上げ販売店までご連絡ください。

電池の入れかた

1/2

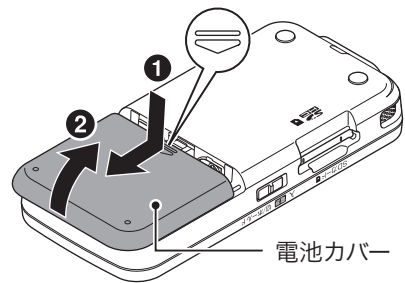
2/2

準備をしましょう

電池室内には電池の向きを示したマークがあります。マークの向きに合わせて電池を入れてください。

1

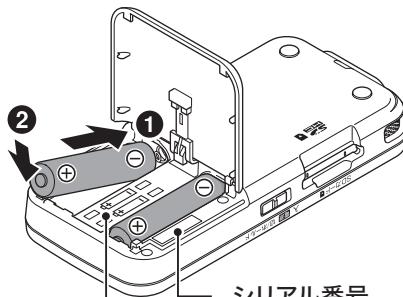
電池カバーの≡部分を上から押しながらスライドさせて開きます。



2

電池の⊕と⊖を正しい向きで入れます。

- ⊖側を先に入れてください。



電池の向き
(マーク)

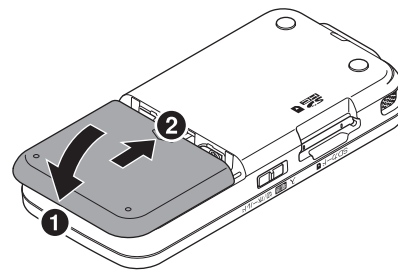
シリアル番号

シリアル番号は巻末の保証書に書き写してください。

3

電池カバーを完全に閉めます。

- カチッと音がするまでしっかりと閉めてください。



ご注意

- 電池の挿入が不十分な状態で、無理に電池カバーを閉めないでください。

準備をしましょう

電源を入れる

1/2

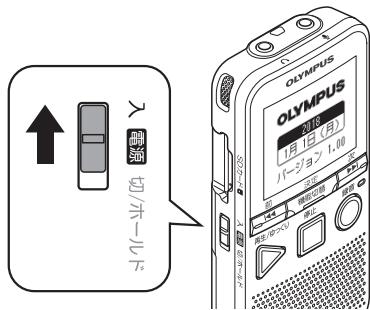
2/2

準備をしましょう

電源を入れる

1

電源/ホールドスイッチを[入]側にスライドさせます。

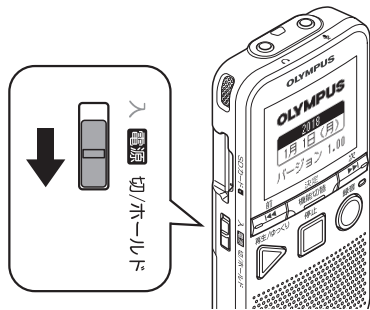


- ご購入後にはじめて電源を入れると、時計の設定画面が表示されます (P.17)。手順に従って、初期設定を行ってください。

電源を切る

1

停止中に電源/ホールドスイッチを[切/ホールド]側にスライドさせます。



- 電源を切っても既存のファイルや時計設定などは保持されます。

ヒント

- ラジオ機能、集音機能の使用中に電源を切ると、次の確認画面が表示されます。



[電源を切る] (🔌) が選ばれているので、そのまま**決定・機能切替**ボタンを押してください。

15秒間無操作でも電源は切れます。

- 使用していないときはこまめに電源を切ると、電池の消耗を抑えられます。

準備をしましょう

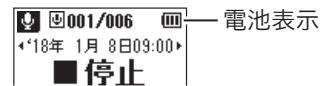
● スリープモードについて

電源を入れて10分以上停止状態が続くと、画面表示が消え、自動的にスリープ(省電力)モードに切り替わります。

スリープモードを解除するには、いずれかのボタンを押してください。

● 電池表示について

画面の電池表示が[🔋]に変わったら、早めに新しい電池に交換してください。電池残量がなくなると、[🔋 電池残量がありません]が表示され、動作が停止します。



初期設定をする

1/6

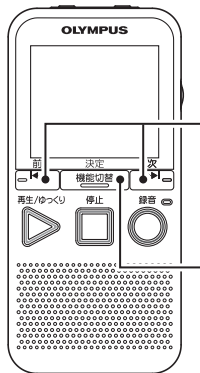
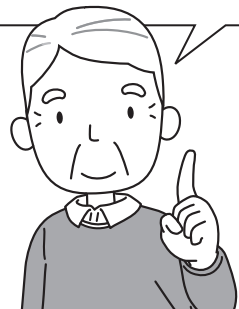
2/6

準備をしましょう

ご購入後にはじめて電源を入れると、時計の設定画面*が表示されます。表示される画面の順番(時計→音声ガイド→お住まいの地域)に従って、初期設定を行ってください。

※ 電池交換で15分以上かかったときにも時計の設定画面は表示されます。
そのときはもう一度、時計合わせを行ってください。

録音したファイルには自動で録音した日時が記録されます。あとで検索(P.98)しやすくなりますので、必ず時計合わせをしましょう。



主に使用するボタン



設定を選びます。



設定を決定して次の画面に進みます。

時計を合わせる

1



年を選びます。

2

年を決定すると、月の設定に進みません。(手順3へ)



3



月を選びます。

4

月を決定すると、日の設定に進みません。(手順5へ)



● 時計設定画面について

例：月の設定画面

選択中の数字にはアンダーラインが付き、反転表示されます。



選択中の数字は、前(◀◀)ボタンを押すと小さくなり、次(▶▶)ボタンを押すと大きくなります。

準備をしましょう

時計を合わせる

5



日を選びます。

6

日を決めると、時の設定に進みます。
(手順7へ)



7



時を選びます。
(24時間表示です)

8

時を決めると、分の設定に進みます。
(手順9へ)



9



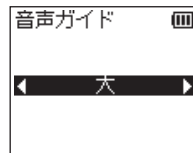
分を選びます。

10

分を決めると、音声ガイドの設定に進みます。
(手順11へ)



11



音量を選びます。

12

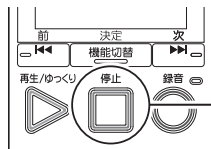
音量を決めると、地域の設定に進みます。
(手順13へ)



音声ガイドを設定する

● 停止 (□) ボタンについて

停止 (□) ボタンを押すと、前の設定画面に戻れます。



停止 (□) ボタン

● 音声ガイドについて

音声で操作をサポートする機能です。操作に慣れるまでは、音声ガイドのご利用をおすすめします。

お住まいの地域を選ぶ

13



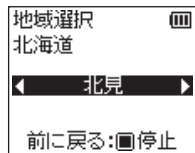
地方を選びます。

14

地方を決定すると、都府県の設定に進みます。
(手順15へ)



15



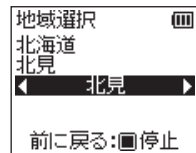
都府県を選びます。

16

都府県を決定すると、地域の設定に進みます。
(手順17へ)



17



地域を選びます。

18

地域を決定すると、設定の完了をお知らせする「設定しました」が表示されます。^{*}



ヒント

- 初期設定の項目は、あとからでも変更できます。
- 「時計を合わせる」(P.66)
- 「音声ガイドを設定する」(P.72)
- 「ラジオの放送局を設定する(お住まいの地域を選ぶ)」(P.74)

● 地域の設定について

お住まいの地域を選ぶだけで、周辺の主要なFM放送局を自動で登録できます。放送局を登録しておく、選局もかんたんで便利です。登録される放送局は「**放送局一覧(地域順)**」(P.131)をご覧ください。

^{*} お住まいの地域によっては、手順16で設定が完了します。

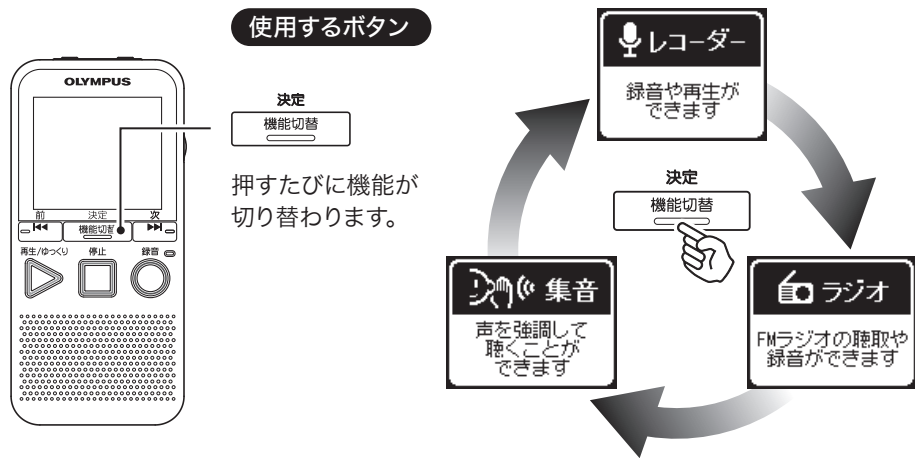
機能を切り替える

1/2

2/2

準備をしましょう

本機はレコーダーに加え、FMラジオ、集音器としての機能を備えています。難しい操作は必要なく、ボタンひとつでかんたんに機能を切り替えられます。



1



ラジオに進みます。

2



集音に進みます。

3



レコーダーに進みます。(1に戻ります)

準備をしましょう

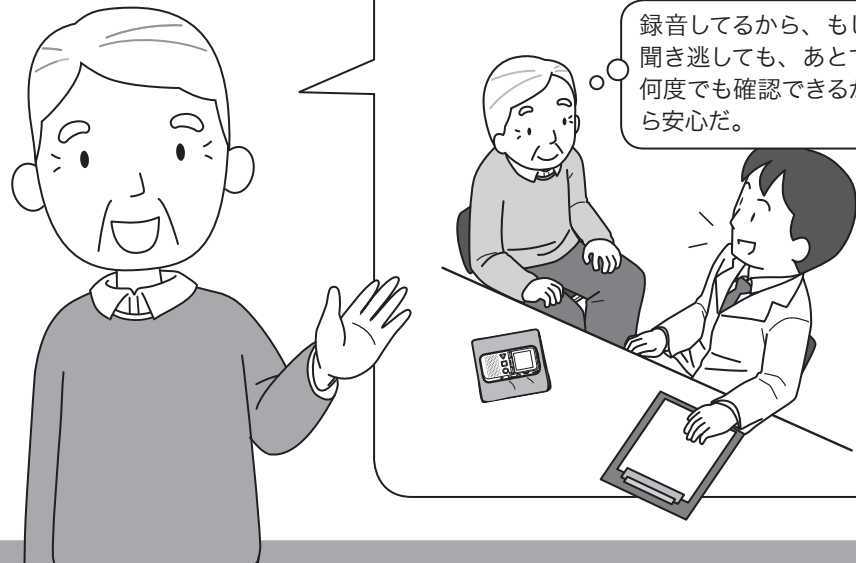
レコーダーとして使う

「レコーダーとして使う」では、レコーダー機能の基本となる録音と再生について説明しています。

| | | | |
|--------------------|----|-----------------|----|
| 録音する | 26 | 再生する | 32 |
| 録音を一時停止 / 再開する | 28 | ゆっくり再生する | 34 |
| 録音中の音声を聞く (録音モニター) | 29 | 早送りをする | 36 |
| 外部マイクで録音する | 30 | 早戻しをする | 36 |
| 他の機器の音声を録音する | 31 | 頭出しをする | 37 |
| | | 再生ファイルのノイズを低減する | 38 |
| | | イヤホンで聞く | 39 |

レコーダー機能では、音声の録音やレコーダー・ラジオ・集音機能で録音したファイルの再生ができます。機能をレコーダーに切り替えて操作してください。

録音してるから、もし聞き逃しても、あとで何度でも確認できるから安心だ。



録音する

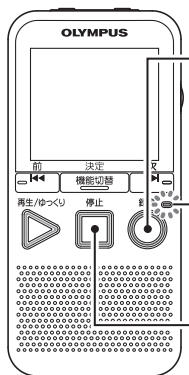
1/6

2/6

機能をレコーダーにしたときの録音のしかたです。ラジオの録音や集音中の録音は、以下のページをご覧ください。

- ラジオの録音 P.49
- 集音中の録音 P.56

主に使用するボタン

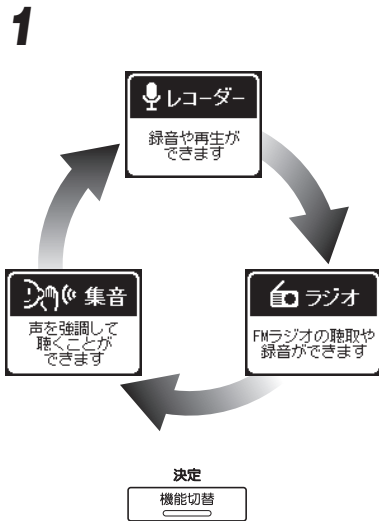


録音を開始します。

録音ランプは、録音中は点灯し、録音一時停止中は点滅します。



録音を停止します。



レコーダー機能に切り替わるまで繰り返し押します。

2



ステレオマイク

マイクを録音対象に向けます。

3



録音を開始します。

4



録音を停止します。

ご注意

- 失敗のない録音をするために試し録り (P.104) をしてください。
- 録音可能な残り時間が60秒になると録音ランプが点滅を開始し、30秒、10秒と残量が減るにつれて点滅が早くなります。
- 記録メディアは録音や消去を繰り返すことで処理能力が落ちることがあります。その場合は記録メディアを初期化してください (P.86)。

レコーダーとして使う

レコーダーとして使う

録音を一時停止 / 再開する

1

録音中に**録音 (O)** ボタンを押します。



- 録音が一時停止し、[**一時停止**]と録音ランプが点滅します。
- 録音一時停止のまま60分以上過ぎると停止状態になります。

2

録音一時停止中に、もう一度**録音 (O)** ボタンを押します。

- 一時停止したところから、録音を再開します。
- 録音が終了したら**停止 (□)** ボタンを押して、本機を停止してください。

ヒント

- 録音中に**再生/ゆっくり (▷)** ボタンを押すと、録音が中断され、今録音したファイルが再生されます。

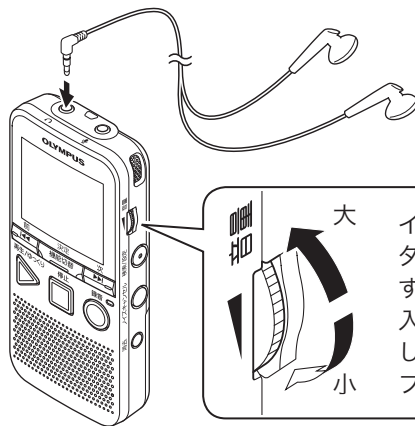
録音中の音声を聞く (録音モニター)

1

音量を下げたからイヤホンをイヤホン (㊦) ジャックに挿入します。

ご注意

- 音量を上げすぎた状態で挿入すると、突然大きな音が出て、耳を傷める原因になることがあります。
- 録音中にマイクをイヤホンに近づけると、ピーピー音が発生します。そのままご使用を続けると、耳を傷めることがありますので、マイクを遠ざけるか、**音量**ダイヤルで音を小さくしてください。



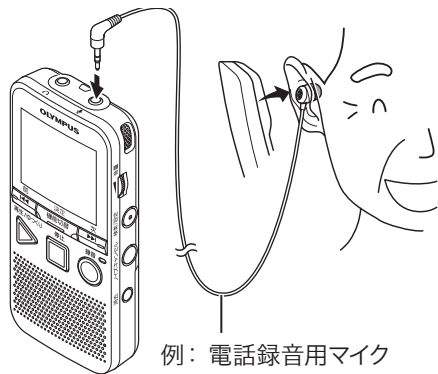
イヤホンから聞こえる録音中の音声は、**音量**ダイヤルで大きさを調節 (**0 ~ 30**) できます。音量を十分に下げたからイヤホンを挿入し、耳に入れたあとで少しずつ音量を加減してください。音量を変えても、録音されたファイルの音は変わりません。

外部マイクで録音する

マイクジャック (🎧) に外部マイクや他の機器を接続し、音声を録音できます。

1

マイク (🎧) ジャックに外部マイクを接続します。



例：電話録音用マイク TP8 (別売)

2

録音 (🔴) ボタンを押します。

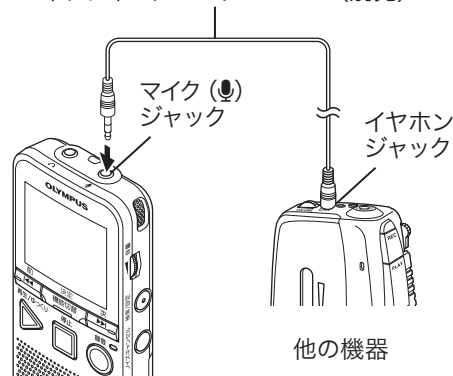
- 録音が終了したら**停止 (🔴)** ボタンを押して、本機を停止してください。

他の機器の音声を録音する

1

本機のマイク (🎧) ジャックと、他の機器のイヤホンジャックを、コネクティングコード KA333 でつなぎます。

コネクティングコード KA333 (別売)



2

本機の**録音 (🔴)** ボタンを押してから、他の機器を再生させます。

- 録音が終了したら**停止 (🔴)** ボタンを押して、本機を停止してください。

ご注意

- 録音中は本機のジャックから抜き差しをしないでください。
- 音量の調整は再生機器側で行ってください。
- 失敗のない録音をするために、試し録りをしてください。

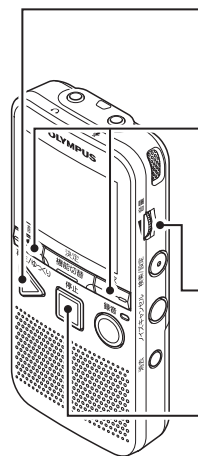
再生する

1/8

2/8

レコーダー・ラジオ・集音機能で録音したファイルの再生ができます。

レコーダーとして使う



使用するボタン

再生/ゆっくり



再生を開始します。

前



次



頭出し (P.37) で
ファイルを選びます。



音量を調節します。



再生を停止します。

1



ファイル全
体の長さ

前



次



ファイルを選びます。*

※ ファイルは録音した日
付からも探せます。

詳しくは「**カレンダー
でファイルを検索する**」
(P.98)をご覧ください。

2

再生/ゆっくり (▷)
ボタンを押すと再
生を開始します。
(手順3へ)

再生/ゆっくり



3



音量



音量を調節します。

4



停止

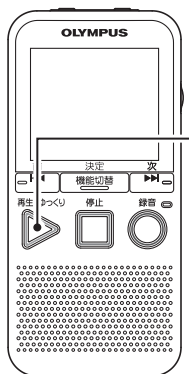


再生を停止します。

レコーダーとして使う

ゆっくり再生する

再生中のファイルが早口で聞き取りづらいときは、ゆっくり再生を設定してください。無音部分を利用して音を引き伸ばすため、違和感なくゆっくり聞こえます。



使用するボタン



押すたびに再生速度が切り替わります。

通常速度
↓
ゆっくり

3/8

1



再生/ゆっくり



再生を開始します。

2



再生/ゆっくり



ゆっくり再生します。

3



再生/ゆっくり



ゆっくり再生を解除します。

4



停止



再生を停止します。

ご注意

- 無音部分が少ないファイルは、ゆっくり再生の効果が得にくくなります。

4/8

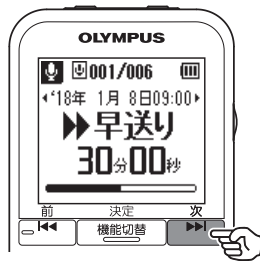


ゆっくり再生中は画面に [ゆっくり] が表示されます。ゆっくり再生を解除すると [ゆっくり] が消えて、通常の再生速度に戻ります。

早送りをする

1

次 (▶▶) ボタンを押し続けます。

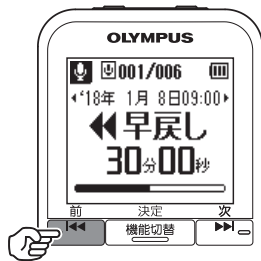


- 次 (▶▶) ボタンから指を離すと、停止中はその位置で停止し、再生中はその位置から再生を続けます。
- ファイルの終わりまで進むといったん停止し、次のファイルの先頭から早送りを続けます。

早戻しをする

1

前 (◀◀) ボタンを押し続けます。

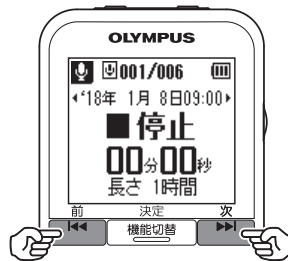


- 前 (◀◀) ボタンから指を離すと、停止中はその位置で停止し、再生中はその位置から再生を続けます。
- ファイルの先頭まで戻るといったん停止し、前のファイルの終わりから早戻しを続けます。

頭出しをする

1

次 (▶▶) または前 (◀◀) ボタンを押します。



- 停止中または再生中に次 (▶▶) ボタンを押すと、次のファイルの頭出しをします。
- 停止中または再生中に前 (◀◀) ボタンを押すと、現在のファイルの頭出しをします。
- ファイルの先頭位置で前 (◀◀) ボタンを押すと、1つ前のファイルの頭出しをします。

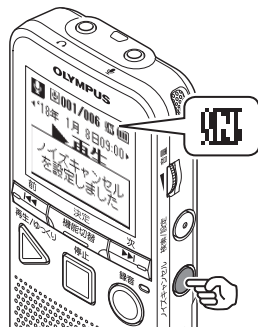
ヒント

- ファイル番号は録音した日付の中で連続しています。

再生ファイルのノイズを低減する

1

ファイルを再生中に**ノイズキャンセル**ボタンを押します。



- 画面に [NC] が表示され、ノイズキャンセル機能が働きます。
- もう一度押すと解除されます。

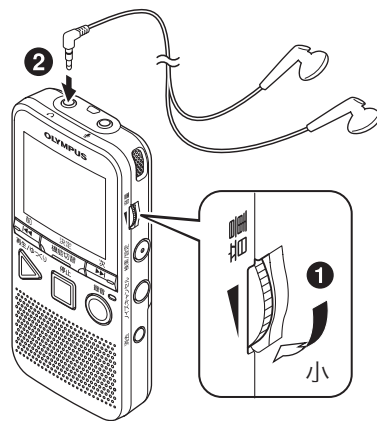
● ノイズキャンセルについて

ノイズキャンセルを設定すると、エアコンやプロジェクターなどのノイズが多い環境下で録音された音声ファイルも、よりクリアに再生できます。

イヤホンで聞く

1

音量を下げたからイヤホンをイヤホン(φ)ジャックに挿入します。



2

再生/ゆっくり (▶) ボタンを押して再生を開始します。

- 再生を開始したら、少しずつ音量を上げてください。
- イヤホンを挿入すると、スピーカーから音は出ません。

ご注意

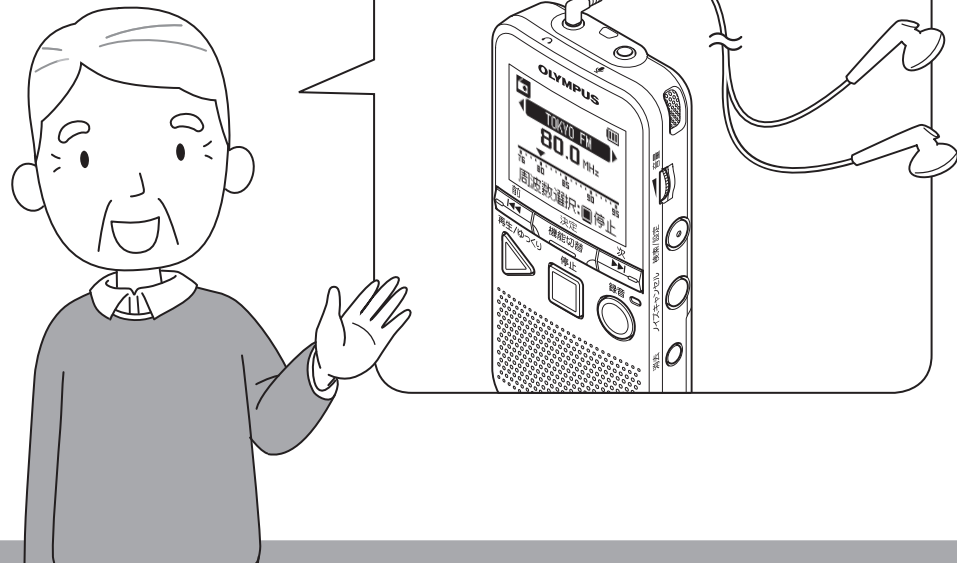
- 音量を上げすぎた状態でイヤホンを接続すると、突然大きな音が出て、耳を傷める原因になることがあります。

ラジオとして使う

「ラジオとして使う」では、放送局の選局やラジオの録音のしかたなどについて説明しています。

- | | | | |
|--------------------|----|----------------------|----|
| ラジオを聞く | 42 | 放送局を変更する | 47 |
| 聴取速度をゆっくりにする | 44 | 放送局で選局する | 47 |
| ラジオのノイズを低減する | 46 | 周波数を合わせて選局する | 48 |
| | | ラジオを録音する | 49 |
| | | 録音を一時停止 / 再開する | 51 |

ラジオ機能では、FMラジオの聴取や録音ができます。
ラジオ機能をご使用の際は、イヤホン
を挿入してください。

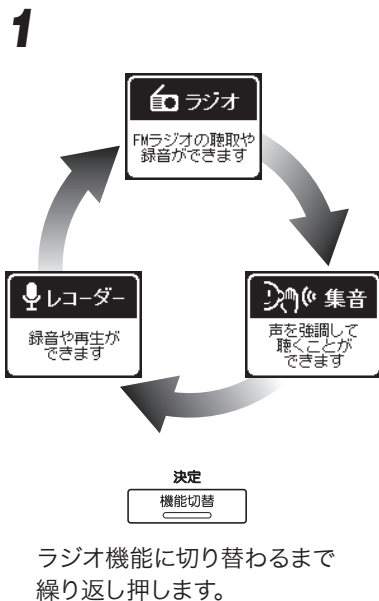
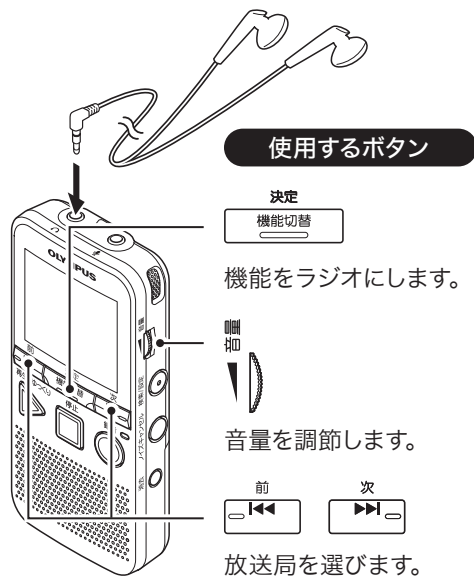


ラジオを聞く

1/5

ラジオ機能をご使用の際は、はじめにイヤホンを挿入してください。

ラジオとして使う



ヒント

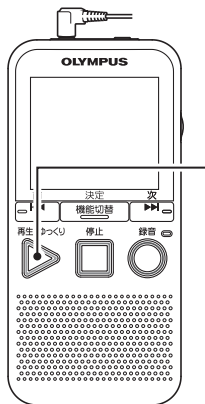
- 付属のイヤホンはアンテナの役割も兼ねています。できるだけ長く伸ばしてご使用ください。
- ラジオはイヤホンで聞くか、スピーカーで聞くかを選べます (P.78)。スピーカーで聞く場合でも、本機にイヤホンを接続してください。
- 受信状態が良くないときは本機の向きを調整するか、電波の届きやすい場所へ移動してご使用ください。

ラジオとして使う

2/5

聴取速度をゆっくりにする

放送が早口で聞き取りづらいときは、ゆっくり再生を設定してください。
無音部分を利用して音を引き伸ばすため、違和感なくゆっくり聞こえます。



使用するボタン

再生/ゆっくり



押すたびに聴取速度が切り替わります。

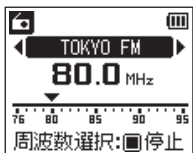
通常速度



ゆっくり

3/5

1



再生/ゆっくり



ゆっくり再生します。

2



再生/ゆっくり



ゆっくり再生を解除します。

ヒント

- ニュースやドラマ、教養講座など、言葉と言葉の間に無音部分が多い番組に効果的です。

ご注意

- 無音部分が少ない音楽だけの番組などは、ゆっくり再生の効果が得にくくなります。
- ゆっくり再生を設定して録音しても、録音ファイルに効果はありません。

4/5

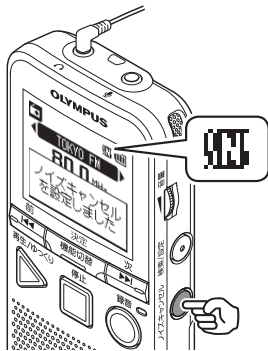


ゆっくり再生中は画面に [ゆっくり] が表示されます。
ゆっくり再生を解除すると [ゆっくり] が消えて、通常の聴取速度に戻ります。

ラジオのノイズを低減する

1

ラジオ聴取中に**ノイズキャンセル**ボタンを押します。



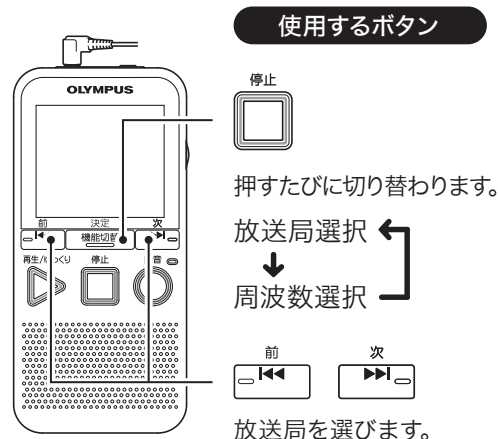
- 画面に [NC] が表示され、ノイズキャンセル機能が働きます。
- もう一度押すと解除されます。

● ノイズキャンセルについて

ノイズキャンセルを設定すると、ラジオの耳障りなノイズが低減されます。ノイズキャンセルはラジオ聴取中だけでなく、ラジオの録音時にも有効です。

放送局を変更する

ラジオ聴取中、**停止** (□) ボタンを押すたびに、放送局選択 (初期設定で登録した放送局を選局) と、周波数選択 (周波数を合わせて選局) が切り替わります。



放送局で選局する

1

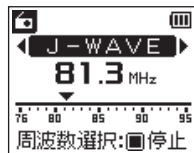


放送局選択にします。*

※ 放送局選択中は、放送局名が白黒反転表示します。



2



選局します。

● 自動検索について

ラジオ聴取中に、**前** (◀◀) または **次** (▶▶) ボタンを長押しすると、放送局の自動検索ができます。

- 受信できる放送局を感知すると停止します。
- 放送局が見つからない場合は1周して停止します。
- 登録済の放送局の周波数は、放送局名を表示します。

2/2

周波数を合わせて選局する

1



周波数選択にします。

2



0.1MHz単位で増減します。

ラジオを録音する

1/3

お聞きのラジオを録音できます。

1



選局します。

使用するボタン



放送局を選びます。

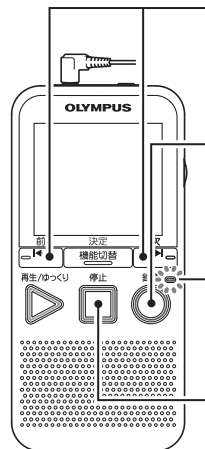


録音を開始します。

録音ランプは、録音中は点灯し、録音一時停止中は点滅します。



録音を停止します。



2

録音 (O) ボタンを押すと録音を開始します。
(手順3へ)



3



録音を停止します。

ご注意

- [ファイル件数がいっぱいです]や[メモリがいっぱいです]と表示されたら、それ以上録音できません。不要なファイルを消去してください。
- 録音可能な残り時間が60秒になると録音ランプが点滅を開始し、30秒、10秒と残量が減るにつれて点滅が早くなります。
- ラジオは聴取時と録音時で聞こえかたが異なります。

録音を一時停止 / 再開する

1

録音中に録音 (O) ボタンを押します。



- 録音が一時停止し、[|| 一時停止]と録音ランプが点滅します。
- 録音一時停止のまま60分以上過ぎるとラジオ聴取状態になります。

2

録音一時停止中に、もう一度録音 (O) ボタンを押します。

- 一時停止したところから、録音を再開します。
- 録音が終了したら停止 (□) ボタンを押して、本機を停止してください。

ヒント

- 録音中に再生/ゆっくり (▷) ボタンを押すと、録音が中断され、今録音したファイルが再生されます。
- ラジオの録音中もゆっくり再生 (P.44) とノイズキャンセル (P.46) は有効です。ただし、ゆっくり再生を設定してラジオを録音しても、録音ファイルに効果は反映されません。

集音器として使う

「集音器として使う」では、集音のしかたと、集音中の音声を録音するときの操作について説明しています。

集音する 54

集音中の音声を録音する 56

録音を一時停止 / 再開する 58



本製品は補聴器ではありません

本製品は、日常会話や周囲の音を増幅して聞こえやすくする、集音機能を備えたボイスレコーダーです。

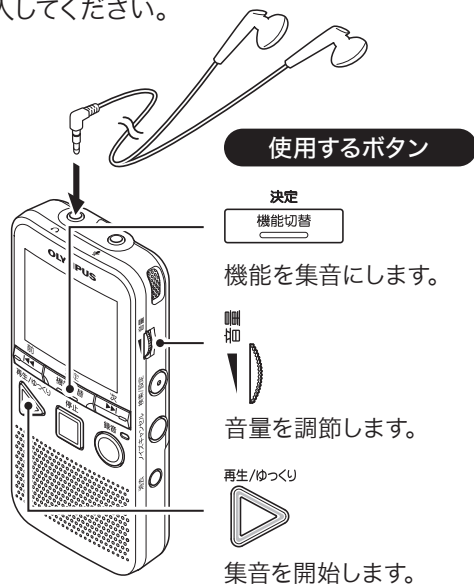
難聴による聞こえにくさを改善するための補聴器（医療機器）ではありません。

もう大きな声でお話ししないでいいの？

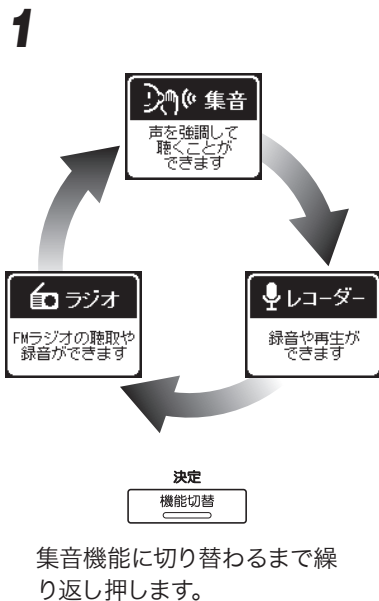
集音する

声を強調して聞くことができます。集音機能をご使用の際は、はじめにイヤホンを入してください。

集音器として使う



1/2



2/2

2

再生ボタン▶で
集音を開始します

音量に注意

音量 3

音量を下げます。

3

再生/ゆっくり(▷)
ボタンを押すと集
音を開始します。
(手順4へ)

再生/ゆっくり

4

集音中

音量 10

音量を調節します。

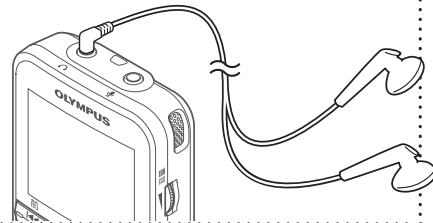
ヒント

- 今聞いている音声を録音するときは、「**集音中の音声を録音する**」(P.56)の手順1に進みます。

集音器として使う

● イヤホンについて

付属のイヤホンは、本機の性能を発揮できるように設計されています。他のイヤホンでは大きな音が出ることもあるため、必ず付属のイヤホンをご使用ください。



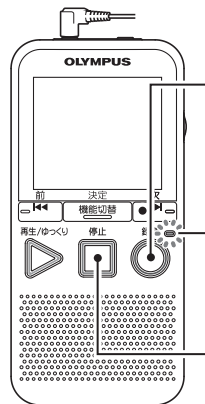
集音中の音声を録音する

1/4

2/4

集音中の音声を録音できます。
あらかじめ集音操作 (P.54 ~ P.55)
を行ってください。

使用するボタン



録音を開始します。

録音ランプは、録音中は
点灯し、録音一時停止中
は点滅します。



録音を停止します。

1



録音を開始します。

2



録音を停止します。

ご注意

- [ファイル件数がいっぱいです]や[メモリがいっぱいで
す]と表示されたら、それ以上録音できません。不要な
ファイルを消去してください。
- 録音可能な残り時間が60秒になると録音ランプが点
滅を開始し、30秒、10秒と残量が減るにつれて点滅
が早くなります。
- 集音機能をご使用中に外部マイクを接続すると、大き
な音が出ることがあります。正しく集音機能も働か
なくなりますので、外部マイクからの集音はおやめく
ださい。

録音を一時停止 / 再開する

1

録音中に**録音 (O)** ボタンを押します。



- 録音が一時停止し、[|| 一時停止]と録音ランプが点滅します。
- 録音一時停止のまま60分以上過ぎると集音状態になります。

2

録音一時停止中に、もう一度**録音 (O)** ボタンを押します。

- 一時停止したところから、録音を再開します。
- 録音が終了したら**停止 (□)** ボタンを押して、本機を停止してください。

ヒント

- 雑音が少ない静かな場所での集音は、耳が疲れにくく適しています。本機を机に置いての録音をおすすめします (P.108)。

よく聞こえるわ。あとで復習できるし、習いごとにも使えるわね。



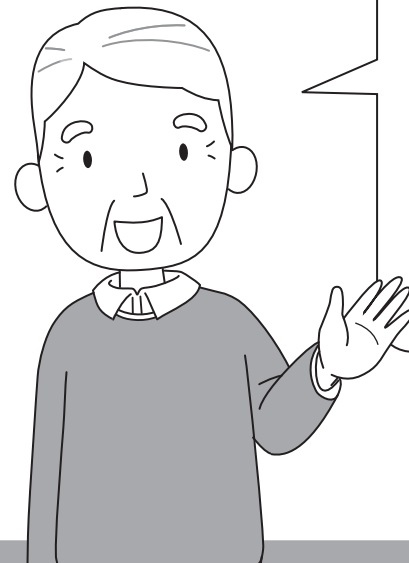
ご注意

- 音量を上げすぎた状態でイヤホンを接続すると、突然大きな音が出て、耳を傷める原因になることがあります。
- 集音中にマイクとイヤホンを近づけると、ピーピー音が発生します。そのままご使用を続けると耳を傷めることがありますので、マイクを遠ざけるか、**音量**ダイヤルで音を小さくしてください。

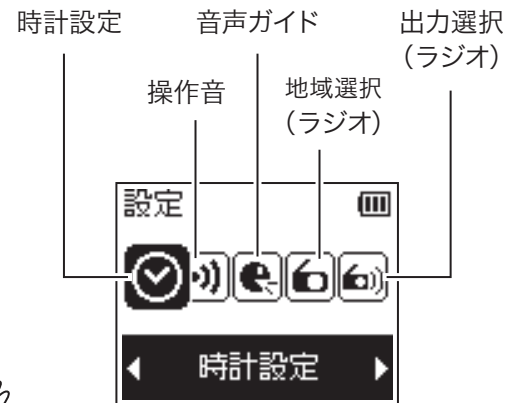
設定を変更する

「設定を変更する」では、各種設定の変更方法を説明しています。

| | | | |
|----------|----|------------------------------|----|
| 設定を変更する | 62 | 音声ガイドを設定する | 72 |
| 設定項目の一覧 | 64 | ラジオの放送局を設定する (お住まいの地域を選ぶ) | 74 |
| 時計を合わせる | 66 | ラジオの出力先を設定する | 78 |
| 操作音を設定する | 70 | | |



レコーダーの停止中、ラジオの聴取中、集音中に設定の変更ができます。



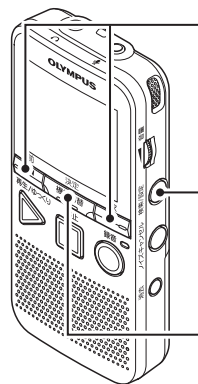
設定を変更する

1/18

2/18

本機は [時計設定] [操作音] [音声ガイド]
[地域選択 (ラジオ)] [出力選択 (ラジオ)]
の5つの設定が変更できます。
設定項目は次の方法で選びます。

使用するボタン



設定項目を選びます。

検索/設定



1秒以上
押します。

設定項目画面が開きます。

決定

機能切替

選択項目を決定します。

1

レコーダーの停止中、ラジオの聴取中、集音中に**検索/設定** ボタンを1秒以上押しすと、設定項目画面が開きます。(手順2へ)

検索/設定



1秒以上
押します。

※ 設定項目画面は、[時計設定]が選択された状態で開きます。

2



設定項目を選びます。

3

決定すると、選択した項目の設定画面が開きます。
(各項目の設定画面へ)

決定





ご注意

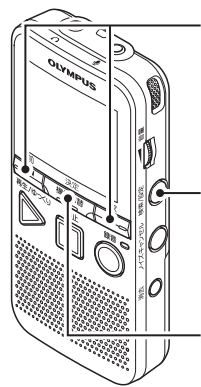
- ラジオの聴取中や集音中に設定項目画面に入ると、設定している間、ラジオ機能や集音機能は停止します。
 - 設定中、**決定・機能切替** ボタンを押す前に次の条件をひとつでも満たすと、元の画面に戻ります。
 - 3分間何も操作をしない。
 - **停止 (□)** ボタンを押す。
 - **検索/設定** ボタンをもう一度押す。
- この場合、設定途中の項目は変更されません。

設定項目の一覧

| 設定項目 |  時計設定 |  操作音 |
|-------|---|--|
| 内容 | 日時を合わせるときに選びます。 | 操作音のオン・オフを選びます。 |
| 選択肢 | 年・月・日・時・分 | オン・オフ(無音) |
| 初期値 | 2018年1月1日 0時0分 | オン |
| 参照ページ | P.66 | P.70 |

|  音声ガイド |  地域選択 (ラジオ) |  出力選択 (ラジオ) |
|--|--|--|
| 音声ガイドの音量を選びます。 | お住まいの地域を選ぶだけで放送局の登録ができます。 | ラジオ音声の出力先を選びます。 |
| 大・小・オフ(無音) | 地方・都府県・地域 | イヤホン・スピーカー |
| 大 | 地方は北海道、都府県は札幌、地域は札幌 | イヤホン |
| P.72 | P.74 | P.78 |

時計を合わせる



使用するボタン



設定項目を選びます。

検索/設定



1秒以上
押します。

設定項目画面が開きます。

決定

機能切替

選択項目を決定します。

1

レコーダーの停止中、ラジオの聴取中、集音中に**検索/設定** ボタンを1秒以上押し、設定項目画面が開きます。(手順2へ)

検索/設定



1秒以上
押します。

2

決定すると、年の設定に進みます。(手順3へ)

決定

機能切替



3



年を選びます。

4

年を決定すると、月の設定に進みます。(手順5へ)

決定

機能切替



5



月を選びます。

時計を合わせる

6

月を決定すると、日の設定に進みます。
(手順7へ)



7



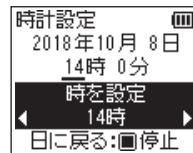
日を選びます。

8

日を決すると、時の設定に進みます。
(手順9へ)



9



時を選びます。
(24時間表示です)

10

時を決すると、分の設定に進みます。
(手順11へ)



11



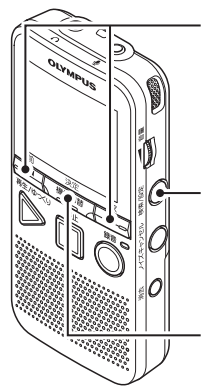
分を選びます。

12

分を決すると「設定しました」と表示され、元の画面に戻ります。



操作音を設定する



使用するボタン



設定項目を選びます。

検索/設定

1秒以上
押します。

設定項目画面が開きます。

決定

機能切替

選択項目を決定します。

9/18

1

レコーダーの停止中、ラジオの聴取中、集音中に**検索/設定**ボタンを1秒以上押すと、設定項目画面が開きます。(手順2へ)

検索/設定

1秒以上
押します。

10/18

2



[操作音]を選びます。

3

決定すると、操作音の設定に進みます。(手順4へ)

決定

機能切替

4



設定を選びます。

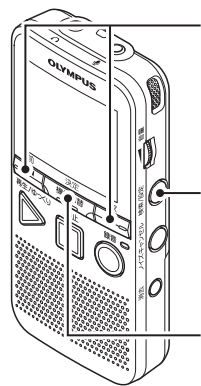
5

決定すると「**設定しました**」と表示され、元の画面に戻ります。

決定

機能切替

音声ガイドを設定する



使用するボタン



設定項目を選びます。

1秒以上
押します。

設定項目画面が開きます。



選択項目を決定します。

11/18

1

レコーダーの停止中、ラジオの聴取中、集音中に**検索/設定**ボタンを1秒以上押すと、設定項目画面が開きます。(手順2へ)

1秒以上
押します。

12/18

2

[音声ガイド]を
選びます。

3

決定すると、音声ガイドの設定に進みます。(手順4へ)



4



設定を選びます。

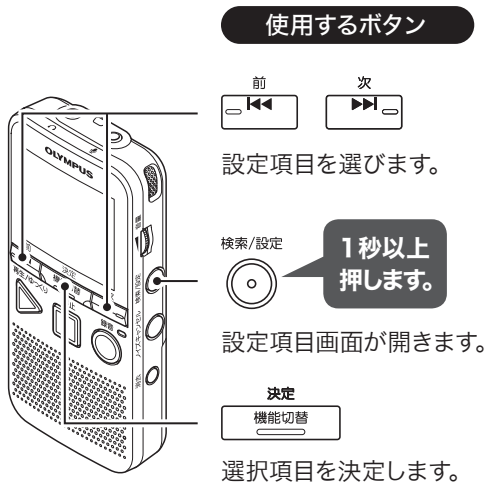
5

決定すると「設定しました」と表示され、元の画面に戻ります。



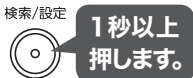
ラジオの放送局を設定する (お住まいの地域を選ぶ)

13/18



1

レコーダーの停止中、ラジオの聴取中、集音中に**検索/設定** ボタンを1秒以上押すと、設定項目画面が開きます。(手順2へ)



2



[**地域選択 (ラジオ)**] を選びます。

3

決定すると、地方の設定に進みます。(手順4へ)



4



地方を選びます。

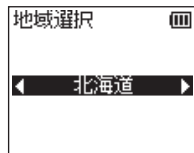
5

地方を決定すると、都府県の設定に進みます。(手順6へ)



ラジオの放送局を設定する (お住まいの地域を選ぶ)

6



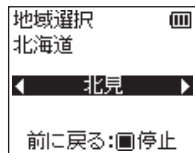
地方を選びます。

7

地方を決定すると、都府県の設定に進みます。(手順8へ)



8



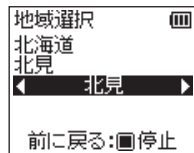
都府県を選びます。

9

都府県を決定すると、地域の設定に進みます。(手順10へ)



10



地域を選びます。

11

地域を決定すると「設定しました」と表示され、元の画面に戻ります。

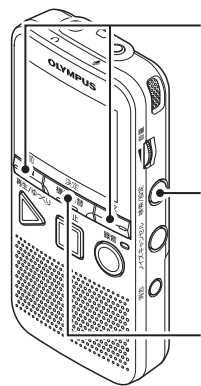


放送局もかんたんに設定できちゃうのね。

あら



ラジオの出力先を設定する



使用するボタン



設定項目を選びます。

検索/設定

1秒以上
押します。

設定項目画面が開きます。

決定

機能切替

選択項目を決定します。

17/18

1

レコーダーの停止中、ラジオの聴取中、集音中に**検索/設定** ボタンを1秒以上押すと、設定項目画面が開きます。(手順2へ)

検索/設定

1秒以上
押します。

18/18

2



[出力選択 (ラジオ)]を選びます。

3

決定すると、出力選択の設定に進みます。(手順4へ)

決定

機能切替

4



設定を選びます。

5

決定すると「設定しました」と表示され、元の画面に戻ります。

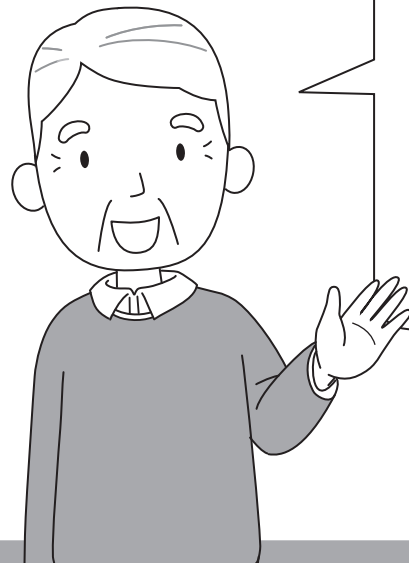
決定

機能切替

その他の使いかた

「その他の使いかた」では、ファイルの消去方法や誤操作を防止するホールド機能の使いかたなどを説明しています。

| | | | |
|---------------|----|-----------------|-----|
| 消去する | 82 | 誤操作を防止する [ホールド] | 96 |
| 1 件のファイルを消去する | 83 | ホールドにする / 解除する | 96 |
| 初期化する | 86 | カレンダーでファイルを検索する | 98 |
| SDカードに保存する | 90 | レコーダーの情報を確認する | 100 |
| SDカードを入れる | 91 | | |
| SDカードにコピーする | 92 | | |
| SDカードを取り出す | 93 | | |



録音した日付をもとにファイルを探せる便利なカレンダー機能を備えています。あらかじめ時計を合わせてください。



カレンダーのイメージ

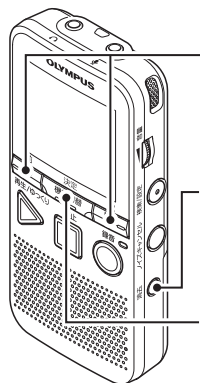
消去する

1/4

内蔵メモリやSDカードにある要らないファイルは消去できます。空き容量がなくなると「メモリがいっぱいです」と表示され、録音ができなくなりますので、不要なファイルは残しておかず消去してください。

消去したファイルは元に戻せません。消去の前には十分にご確認ください。

大切なファイルを間違えて消そうとしていない？



使用するボタン



項目を選びます。



消去画面が開きます。



選択項目を決定します。

2/4

1 件のファイルを消去する

1

あらかじめ消去したいファイルを選んで、停止させます。

2



消去画面が開きます。

3



「1件消去」を選びます。

4

決定すると「開始」(O)・「中止」(X)の確認画面に進みます。
(手順5へ)



「1件消去」は、この番号のファイルが消去されます。消去後は自動的に番号が繰り上がります。

5



[開始] (○) を選
びます。*

6

決定すると消去を
開始し、[消去完
了]と表示され
たら終了です。



※ [日付内全消去]
の画面
表示件数のファイル
が消去されます。

3/4

● 消去方法について

選択中のファイルを消去する [一
件消去]のほか、[日付内全消去]
[ファイル全消去]を選べます。



ファイル全消去：使用中の記録メ
ディアに保存されているすべての
ファイルを消去します。

日付内全消去：選択中の日付のす
べてのファイルを消去します。
カレンダー画面で**消去**ボタンを押
すと、手順5に進みます。

4/4

ご注意

- レコーダー機能で停止中に消去操作は行えます。録音中、再生中、ラジオ聴取中、集音中は消去できません。
- 内蔵メモリとSDカード、どちらのファイルを消去しようとしているのか、間違えないようしっかりとご確認ください。
- SDカードのファイルを消去中は、SDカードを取り出さないでください。
- SDカードに本機で認識できないファイルがある場合は消去されません。
- 消去を完了するまで数十秒かかる場合があります。処理中は電池を取り外さないでください。また、処理中に電池が切れることがないように電池残量が少ない場合は、新しい電池に交換してください。

- [ファイル全消去]を行っても、ファイルの管理情報が更新されるだけで内蔵メモリやSDカードに記録したデータは完全には消去されません。廃棄の際には破壊するか、[ファイル全消去]を行ったあと残り時間がなくなるまで無音録音するなどして、個人情報の流出を防いでください。

初期化する

1/4

初期化を行うと記録されているファイルはすべて消去されます。大切なファイルはSDカードにコピーしてから初期化してください。

使用するボタン



項目を選びます。



3秒以上
押します。

初期化画面が開きます。

決定
機能切替

選択項目を決定します。

1



3秒以上
押します。

SDカード挿入時はSDカードが初期化されます。



2



[開始] (○) を選び
ます。

3

決定すると、確認のためもう一度初期化画面が開きます。(手順4へ)

決定
機能切替

4



もう一度 [開始] (○) を選びます。

5

決定すると初期化を開始し、[初期化完了] と表示されたら終了です。

決定
機能切替

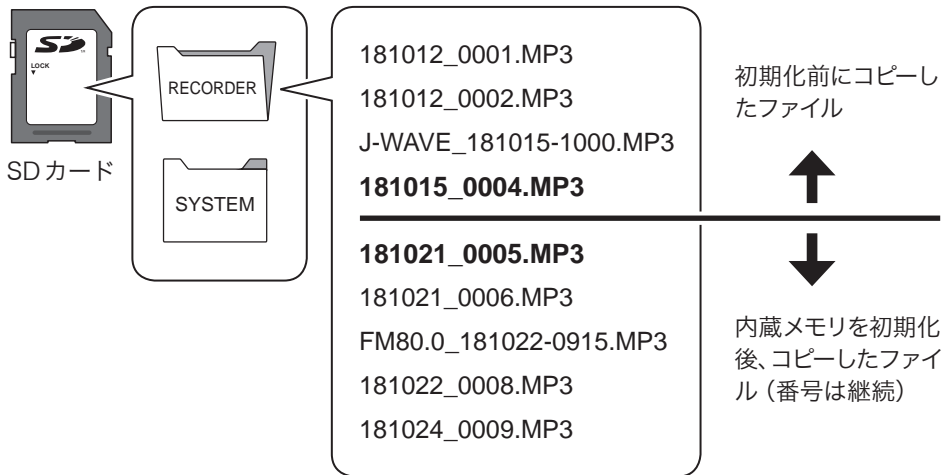
2/4

その他の使いかた

その他の使いかた

ヒント

- 初期化を行っても各種設定、時計情報は保持されます。ファイル番号も継続するので、SDカードにコピーを行っても、すでにコピー済みのファイルに上書きされる心配はありません。



ご注意

- 録音中、再生中、ラジオ聴取中、集音中は初期化できません。レコーダー機能で停止中に操作してください。
- 内蔵メモリとSDカード、どちらの記録メディアを初期化しようとしているのか、間違えないようしっかりとご確認ください。
- SDカードを初期化中は、SDカードを取り出さないでください。
- 初期化を完了するまで数十秒かかる場合があります。処理中は電池を取り外さないでください。また、処理中に電池が切れることがないように電池残量が少ない場合は、新しい電池に交換してください。
- 初期化を行っても、ファイルの管理情報が更新されるだけで内蔵メモリやSDカードに記録したデータは完全には消去されません。廃棄の際には破壊するか、初期化したあと残り時間がなくなるまで無音録音するなどして、個人情報の流出を防いでください。

SDカードに保存する

1/6

本機は内蔵メモリのほかに、市販のSDカード^{*}に録音データを保存できます。録音できる残りの時間が少なくなってきたときや、大切な録音データをバックアップするときは、SDカードをご利用ください。

※ この取扱説明書に記載されている「SDカード」とは、SDカードとSDHCカードの両方を指します。

● SDカードについて

SDカード？

SDカードは、本機の4GBの内蔵メモリを補助する外部メモリで、2GBから32GBのSDカードを利用できます。SDカードは容量が大きいほど、よりたくさんの情報を保存できます。

書き込み禁止スイッチ

- 書き込み禁止スイッチが **[LOCK]** 方向になっていると、録音や消去、コピーなどの操作ができません。



本機にSDカードを挿入すると、**[SDカードに切り替えました]**と表示されます。すでに本機に音声データ^{*}が保存されていれば、続けてコピーの開始画面が表示されます。

SDカードが挿入されている間は、録音した音声データはSDカードに保存されます。本機の内蔵メモリに保存したいときは、SDカードを取り出してください。

※ 録音した音声データは「ファイル」と呼びます。ファイルは録音ごとに作成されます。

ご注意

- SDカードの向きを間違えたり、斜めに入れると接触面が破壊されたり、SDカードが抜けなくなる場合があります。
- SDカードの挿抜は、本機を停止してから行ってください。

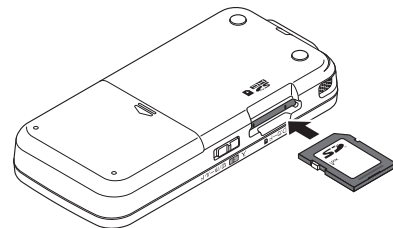
2/6

SDカードを入れる

1

カード挿入口にSDカードを入れます。

- カチッと音がするまで確実に押し込んでください。



- SDカードが正しく挿入されると、「ピピッ」と操作音が鳴り、**[SDカードに切り替えました]**と表示されます。
- すでに本機にファイルがある場合は、「SDカードにコピーする」(P.92)に進みます。

SDカードにコピーする

1



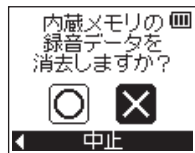
[開始] (○) を選びます。

2

決定するとコピーを開始し^{*}、コピーが終了すると録音データの消去確認画面に進みます。(手順3へ)



3



[開始] (○) か [中止] (×) を選びます。

4

選択した項目を実行します。



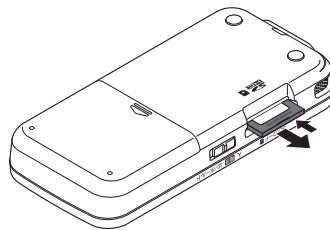
※ 同一ファイル名がある場合、データの①ファイル名、②ファイルサイズ、③更新日時、④ファイルの録音開始時間（更新時間）を自動で判断し、①～④が一致しているときはコピーをスキップし、②～④が不一致のときは上書きします。

SDカードを取り出す

1

SDカードを一度奥に向かって押し込んで、そのままゆっくり戻します。

- SDカードが手前に出て止まります。SDカードをつまんで取り出してください。



- SDカードを取り出すと、[内蔵メモリに切り替えました]と表示されます。

ご注意

- SDカードを取り出す際に、SDカードを押した指をすぐにはなしたり、指ではじくようにして押し出すと、SDカードが勢いよく飛び出すことがあります。
- 本機との相性で、製造メーカーやカードの種類によってはSDカードを正しく認識しないことがあります。
- 当社基準における動作確認済のSDカードについては、当社ホームページ<http://cs.olympus-imaging.jp/jp/support/>をご覧ください。
☞裏表紙)までお問合せください。

ホームページでは、当社が動作確認を行ったSDカードの製造メーカーとカードの種類を紹介していますが、当社がお客様に対してSDカードの動作保障をするものではありません。また、各製造メーカーの仕様変更などにより、正しく認識できなくなる場合があります。あらかじめご了承ください。

●ご利用の際は、SDカードに付属の取扱説明書を必ずお読みください。

● 各機能で録音したときのファイル名について

SDカードにコピーしたファイルは、本機画面の表示と異なり、以下の規則に従ったファイル名で保存されます。本機にはファイル名は表示されません。

(例)

レコーダー・集音機能で録音：

181015_0001.MP3
 ① ② ③

ラジオを録音：

自動登録された放送局の場合
 J-WAVE_181015-0915.MP3
 ④ ① ⑤ ③

手動で放送局を選択した場合
 FM80.0_181015-0915.MP3
 ⑥ ① ⑤ ③

- ① 録音年月日 (例は2018年10月15日)
- ② ファイル番号 (録音した順番)
- ③ 拡張子 (ファイルの種類)
- ④ 放送局
- ⑤ 録音開始時間 (例は9時15分)
- ⑥ FM+周波数

誤操作を防止する [ホールド]

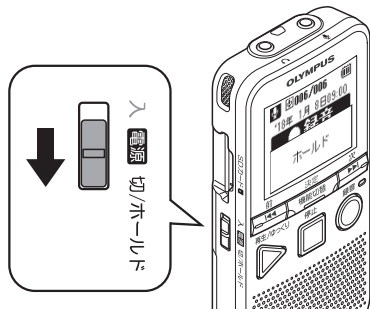
1/2

ホールドにすると動作中の状態を保ち、ボタン操作を受け付けません。かばんやポケットに入れたときに誤ってボタンが押されても動作しないので、持ち運びに便利です。また、録音中に誤って停止させてしまうことを防ぎます。

ホールドにする / 解除する

1

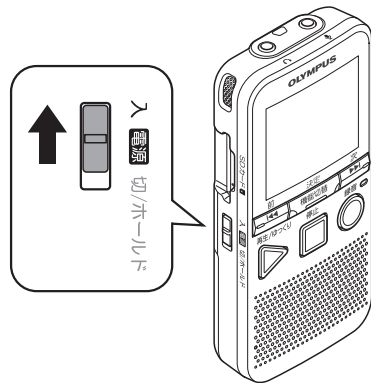
録音中または再生中に、電源/ホールドスイッチを [切/ホールド] 側にスライドさせます。



- [ホールド]が表示され、ホールド状態になります。

2

電源/ホールドスイッチを [入] 側にスライドさせます。



- [ホールド]が解除されます。

2/2

ヒント

- ラジオを聞いているときや集音中もホールド機能は働きます。
電源/ホールドスイッチを [切/ホールド] 側にスライドさせ、次の画面が表示されたら、前 (◀◀) または次 (▶▶) ボタンで [ホールド] (🔒) を選び、決定・機能切替ボタンを押してください。



画面が表示中に15秒間無操作だと電源が切れますので、ご注意ください。

● ホールドについて

- ホールドの状態ではいずれかのボタンを押すと、[ホールド]が2秒間表示されますが動作しません。
- 再生 (または録音) 中にホールドにすると、再生 (録音) 状態のまま、音量調節以外の操作ができなくなります。ファイルの再生が終了したり、録音残り時間がなくなると電源が切れます。

カレンダーでファイルを検索する

1/2

2/2

録音した日付からファイルを検索できます。カレンダーから検索するには、あらかじめ時計を合わせる必要があります (P.17、P.66)。

使用するボタン



録音した日付、ファイルを選びます。

検索/設定

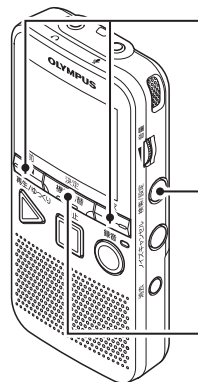


カレンダーを開きます。

決定

機能切替

日付を決定します。



1



検索/設定

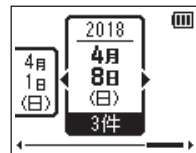


カレンダーを開きます。*

※ ラジオの聴取中や集音中でもカレンダーを呼び出せます。

検索/設定ボタンをもう一度押すと、元の画面に戻ります。

2



前



次



録音日を選びます。

3

決定すると録音日に保存されたファイルの先頭が表示されます。(手順4へ)

決定



4



次



ファイルを選びます。

ヒント

- 録音日を選ぶとき次 (▶▶) または前 (◀◀) ボタンを長押しすると、日付が早く移動します。
- 録音日を選んで消去ボタンを押すと、日付に保存されたファイルを一度にすべて消去できます (P.84)。

● カレンダー画面について

録音ファイルがある前の日付

選択中の日付の位置



現在選択中の録音日

録音ファイルがある次の日付

選択日に保存されたファイル数

レコーダーの情報を確認する

1/2

本機が次の状態のときに**停止** (□) ボタンを押し続けると、現在日時、録音可能な残り時間、総ファイル数を確認できます。*

※ 現在使用している記録メディアの情報です。SDカードを挿入していないときは内蔵メモリの情報が、SDカードを挿入しているときはSDカードの情報が表示されます。

次のときに情報を確認できます。



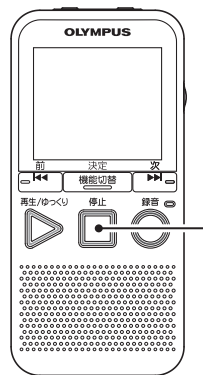
レコーダー機能の停止中 (録音ファイル0件のとき)



レコーダー機能の停止中



集音機能の集音中



使用するボタン

押し続けます。

押し続けている間、情報が表示されます。

1



停止 (□) ボタンから指を離すと、元の画面に戻ります。

2/2

● 情報画面について



- ① 時計がずれていたら、[時計設定] (P.66) で日時を合わせてください。
- ② 残り時間より録音予定時間が長くなるときは、録音前に不要なファイルを消去 (P.82) して、残り時間を十分に確保してください。
- ③ 最大999件まで録音できます。最大件数に到達すると「ファイル件数がいっぱいです」と表示され、それ以上録音できません。録音前に不要なファイルを消去 (P.82) してください。

その他の使いかた

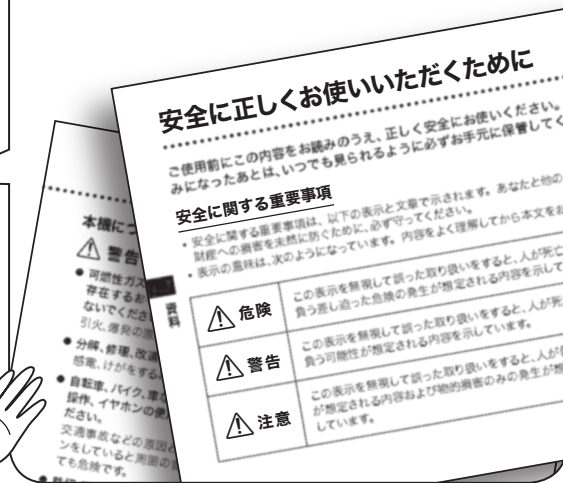
資料

「資料」では、活用のヒントや警告表示の意味などを説明しています。

| | | | |
|---------------|-----|------------------|-----|
| 活用のヒント | 104 | 安全に正しくお使いいただくために | 118 |
| 警告表示が出たら | 110 | 主な仕様 | 126 |
| 故障かな?と思ったら | 112 | 放送局一覧(地域順) | 131 |
| お手入れのしかた | 116 | 索引 | 142 |
| 商標および登録商標について | 117 | | |



P.118からはじまる「安全に正しくお使いいただくために」は、必ずお読みください。



失敗のない録音をするために、試し録りをしましょう

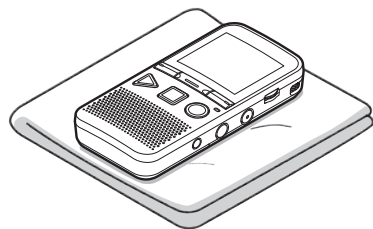
録音の対象となる人との距離や声量、空間の広さ、空調機の付近での使用など、「音の品質」は録音環境によって変わります。事前にノイズ（雑音）を減らして希望通りの音で録音できるかを確認するため、試し録りをしてください。

エアコン、プロジェクター、パソコンなどの動作音、机上のモノを動かしたときの音や振動、机の脚から伝わる足音などのノイズは、聞こえる音よりも大きく録音されてしまうことがありますのでご注意ください。話し手の声をはっきりと録音したいときはマイクを話し手の口に近づけて（5～10cm）録音してください。

資料



本機を上手にお使いいただくためのヒントをご紹介します。



本機の下にハンカチを敷いて録音すると、机から伝わる振動音を低減できます。

ノイズを低減して録音するには

録音中に本機に触れると、タッチノイズとして録音されてしまう場合があります。机の上に置いて録音するなど、なるべく本機に触れないようにしてください。エアコンやパソコンなど、ノイズの原因となっている対象から本機を遠ざけるのも効果的です。

ラジオを録音する場合はノイズキャンセル（P.46）を設定すると、ノイズを低減して録音できます。

ノイズキャンセルはラジオの録音時だけでなく、本機で録音したすべてのファイルの再生時に有効です。ノイズが多い屋外で録音された音声も、クリアに聞き取りやすく再生します（P.38）。

音声ガイドを利用しましょう

機能を切り替えるごとに、選択した機能でできることを音声で案内します。

例）レコーダー機能の音声ガイド

「音声の録音やレコーダー・ラジオ・集音機能で録音したファイルの再生ができます。

録音ボタンで録音を開始します。

前・次ボタンでファイルの選択ができます。

再生ボタンで再生を開始します。」

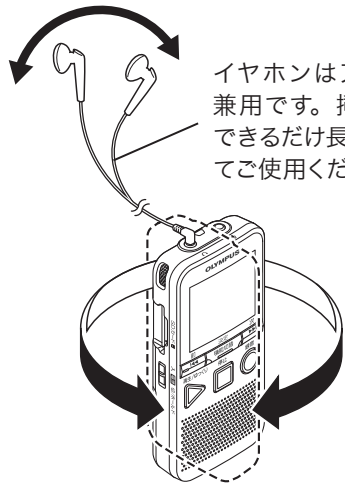
聞くだけで何ができるのか分かります。

機能の切り替え時以外にも、カレンダー機能を利用するとき、設定を変更するとき、ファイルを消去するときなど多くのタイミングで音声ガイドが働きます。操作のサポートにお役立てください。

資料

ラジオが聞き取りにくいときは

ラジオを聴取中、ノイズが入って聞き取りにくいときは、本機やイヤホンの向きを調整してください。



イヤホンはアンテナ兼用です。挿入して、できるだけ長く伸ばしてご使用ください。

ラジオはご使用の場所により受信状態が大きく変わります。建物の中では、窓辺に移動すると電波を受信しやすくなります。



窓辺に移動すると聞きやすくなります。

×

電気製品から離れた場所に移動してください。



×

自動車やバイクから離れた場所に移動してください。



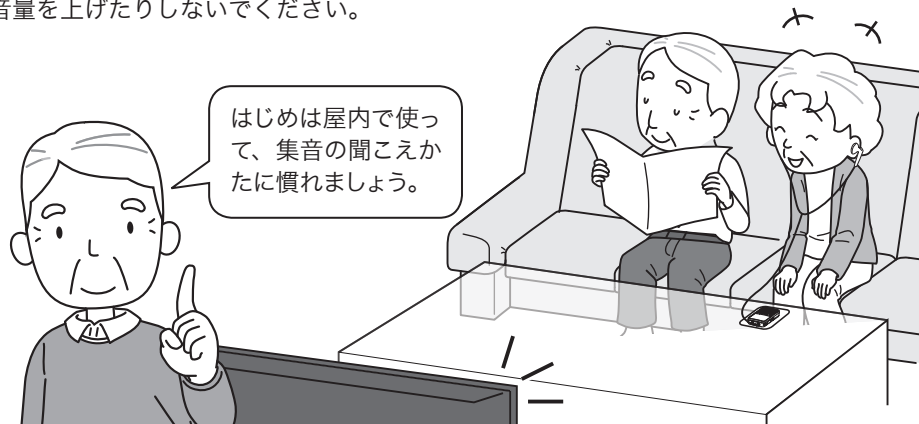
ご注意

- 山間部など地形により電波の届かない場所や放送エリア外ではラジオが聞けません。
- トンネルや地下道、コンクリートで構造物を覆っているようなビルやマンションの内部、これら建物の陰などでは電波が弱くなる場合があります。
- 受信状況が悪く、ノイズが多いときにゆっくり再生 (P.44) を設定すると、雑音が増えて聞きづらくなります。ゆっくり再生を解除してご使用ください。

集音機能を使うときは

試し録りと同様で、集音機能をご使用の際には試し聞きをしてください。欲しい音だけでなく、周囲のノイズも集音することから、音源とノイズのバランスを考えながら本機をセットし、音量を調整してください。集音中に本機に触れると、カサカサというタッチノイズになるため、机に置いての集音をおすすめします。本機の下にハンカチを敷くと、机から伝わる振動音を低減でき、より効果的です。

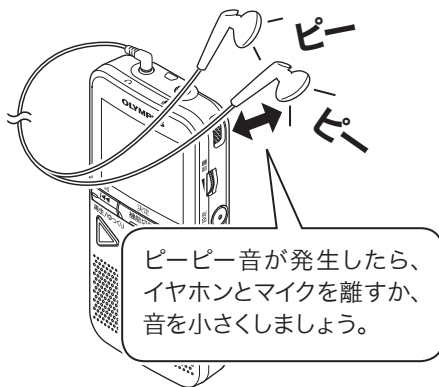
また、突然の大音量を制御する機能はありません。必要以上に本機を音源に近づけたり、音量を上げたりしないでください。



ピーピー音が発生したら

録音中や集音中に発生するピーピー音は、本機の故障や異常ではなく、イヤホンから漏れた音をマイクが拾うことで起きるハウリング現象によるものです。

イヤホンとマイクを遠ざけるか、**音量**ダイヤルで音を小さくするとハウリングは止まります。



電池を長持ちさせたいときは

- 10分以上停止状態が続くとスリープ(省電力)モードに切り替わりますが、使用しないのであれば電源を切ったほうが電池はより長持ちします。
- ゆっくり再生 (P.34、P.44) や ノイズキャンセル (P.38、P.46) の使用は、電池の持続時間に影響をおよぼします。常に使用するのではなく、必要なタイミングでの設定をおすすめします。
- ファイルを再生するときは、スピーカーよりもイヤホンで聞くほうが電池は長持ちします。

警告表示が出たら

1/2

2/2

| 表示 | 原因/対処 | 参照ページ |
|----------------|---|-------|
| 電池残量がありません | 電池残量が残りわずかです。早めに新しい電池に交換してください。 | P.12 |
| このファイルは再生できません | 本機で再生できるファイルではありません。再生可能なファイルを選び直してください。 | — |
| ファイル件数がいっぱいです | ファイル数が最大の999件になっているため、これ以上録音できません。不要なファイルを消去してください。 | P.82 |
| メモリがいっぱいです | メモリ容量がなくなったため、これ以上録音できません。不要なファイルを消去してください。 | P.82 |
| メモリ残量不足! | SDカードの空き容量が不足しています。SDカードを交換するか、不要なファイルを消去してください。 | P.82 |
| 最大録音時間を超えました | 1ファイルあたりの録音時間には制限があり、超えると表示されます。 | P.130 |

| 表示 | 原因/対処 | 参照ページ |
|-----------------------|--|--------------|
| 初期化に失敗しました | もう一度初期化し直してください。 | P.86 |
| SDカードがロックされています | SDカードの書き込み禁止スイッチを解除してください。 | P.90 |
| SDカードが抜かれました 再生を停止します | 再生を停止してからSDカードを抜いてください。 | P.91 P.93 |
| SDカードが抜かれました 録音を停止します | 録音を停止してからSDカードを抜いてください。 | P.91 P.93 |
| SDカードに異常があります | SDカードが正しく認識されていません。もう一度SDカードの抜き差しを行ってください。 | P.91 P.93 |
| メモリに異常があります | 内蔵メモリに異常があります。当社カスタマーサポートセンターにご連絡ください。 | 裏表紙 |

故障かな?と思ったら

1/4

2/4

お問い合わせや修理をご依頼される前に、次のことをもう一度ご確認くださいと、問題が解決する場合があります。

| 症状 | 考えられる原因/対処 | 参照ページ |
|--------------|---|-------|
| 画面に何も表示されない。 | 電池は正しく入っていますか? ⊕と⊖の向きをご確認ください。 | P.12 |
| | 電源が切れていたら、 電源/ホールド スイッチを[入]側にスライドさせてください。 | P.14 |
| | 電池切れが考えられます。新しい電池に交換してください。 | P.12 |
| | 10分以上停止状態が続くと、自動的にスリープ(省電力)モードに切り替わります。いずれかのボタンを押すと元の画面に戻ります。 | P.15 |
| 操作ができない。 | ホールドがかかっていませんか? ホールドを解除してください。 | P.97 |

| 症状 | 考えられる原因/対処 | 参照ページ |
|----------------|--|-------|
| 録音ができない。 | ファイルが最大記録件数に達するか、メモリ容量がなくなると録音ができなくなります。不要なファイルを消去してください。 | P.82 |
| 再生音が聞こえない。 | イヤホンを挿入しているとスピーカーから音は出ません。イヤホンを取り外してください。 | P.39 |
| | 音量が0になっていませんか? 音量 ダイヤルで大きさを調節してください。 | P.33 |
| ラジオの音が聞こえない。 | ラジオをスピーカーで聞くように設定しても、イヤホンを接続しないとラジオは聞けません。イヤホンを挿入してください。 | P.42 |
| | 音量が0になっていませんか? 音量 ダイヤルで大きさを調節してください。 | P.43 |
| ラジオがイヤホンで聞けない。 | 画面に[🔊]が表示されていませんか? [出力選択(ラジオ)]で[スピーカー]が設定されているとイヤホンから音は出ません。[イヤホン]に変更してください。 | P.78 |

| 症状 | 考えられる原因/対処 | 参照ページ |
|-------------------------------|--|-----------------------|
| ラジオに雑音が入る。 | 電波が弱く、受信状態が悪いと雑音が入ります。本機やイヤホンの向きを調整したり、電波の届きやすい窓辺に移動してご使用ください。テレビ・携帯電話・パソコンなどの電気製品から離れても聞きやすくなります。 | P.106 |
| 再生時に雑音がある。 | ノイズキャンセルを設定すると、録音時に入った雑音を低減して再生します。レコーダー機能・集音機能で録音するときは、本機の下にハンカチを敷いたり、エアコンなどから遠ざけると雑音の入力を抑えられます。ラジオを録音するときは、あらかじめノイズキャンセルを設定すると効果的です。 | P.38 P.46 P.105 |
| | 録音中や再生中に本機を携帯電話や蛍光灯などに近づけすぎると、雑音が入ることがあります。本機の位置を変えて操作してください。 | — |
| レコーダーの録音モニター時や集音機能時にピーピー音がする。 | イヤホンからのピーピー音はハウリングが原因です。マイク（使用していれば外部マイク）とイヤホンを遠ざけるか、 音量 ダイヤルで音を小さくしてください。 | P.29 P.55 |

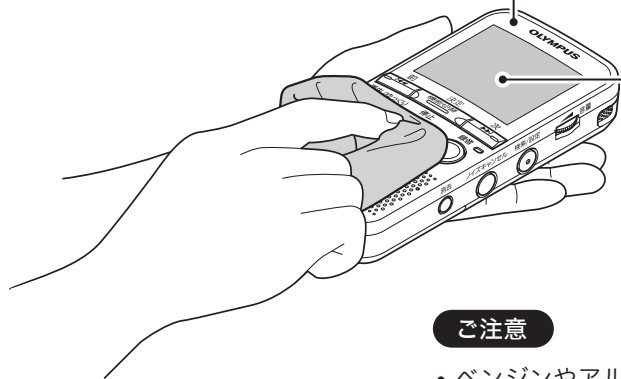
| 症状 | 考えられる原因/対処 | 参照ページ |
|-----------------------------|--|--------------|
| 再生（聴取）速度が遅いように感じる。 | 画面に[ゆっくり]が表示されていませんか？ ゆっくり再生は、再生中（ラジオ聴取中）に 再生/ゆっくり (▶) ボタンを押すと解除されます。 | P.34 P.44 |
| イヤホンから音が聞こえない、聞こえが悪い、雑音がある。 | イヤホンプラグをきれいに拭いて、奥までしっかりと本機に挿入してください。 | — |
| | 市販のイヤホンを使用していませんか？ 同梱の専用イヤホン以外では機能・性能が低下します。（市販のイヤホンをご利用の場合は、機能・性能の保証は致しかねます。） 同梱の専用イヤホンが破損したり、紛失した場合は、サービスステーションにお問い合わせください。 | |
| ファイルが消去できない。 | SDカードにロックがかかっていると、ファイルは消去できません。SDカードの書き込み禁止スイッチを解除してください。 | P.90 |

お手入れのしかた

1/1

● レコーダー本体

柔らかい布でやさしく拭いてください。汚れがひどい場合は、うすめた低刺激のせっけん水に布を浸して、固く絞ってから汚れを拭き取り、そのあと乾いた布でよく拭いてください。



● 画面

柔らかい布でやさしく拭いてください。

ご注意

- ベンジンやアルコールなどの強い溶剤や化学雑巾は使わないでください。

商標および登録商標について

1/1

- ボイストレック (Voice-Trek) はオリンパス株式会社の登録商標です。
- SD、SDHC はSD Card Association の商標です。



- 本書の内容は将来予告なしに変更する場合があります。商品名、型番など、最新の情報についてはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
- 取扱説明書で使用している画面や本機のイラストは実際の製品とは異なる場合があります。また、本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたらカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。
- 本書の著作権はオリンパス株式会社が所有しております。本書の内容の一部または全部を無断で複製することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止します。また、無断転載は固くお断りします。
- 本製品の不適当な使用による万一の損害や、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関しても、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

安全に正しくお使いいただくために




1/8

2/8

ご使用前にこの内容をお読みのうえ、正しく安全にお使いください。また、お読みになったあとは、いつでも見られるように必ずお手元に保管してください。

安全に関する重要事項

- 安全に関する重要事項は、以下の表示と文章で示されます。あなたと他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、必ず守ってください。
- 表示の意味は、次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|---|
|  危険 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容を示しています。 |
|  警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|  注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

本機について

警告

- 可燃性ガス、爆発性ガスなどが大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。
引火、爆発の原因となります。
- 分解、修理、改造をしないでください。
感電、けがをするおそれがあります。
- 自転車、バイク、車などを運転しながらの操作、イヤホンの使用は絶対におやめください。
交通事故などの原因となります。イヤホンをしていると周囲の音が聞こえず、とても危険です。
- 踏切、駅のホーム、車道、工事現場などの危険な場所では使用しないでください。
特にイヤホンをしていると周囲の音が聞こえず、不慮の事故の原因となります。

- 本機を幼児、子供の手の届く範囲に放置しないでください。
幼児、子供の近くで使用するときは細心の注意を払い、不用意に本機から離れないでください。幼児、子供には警告・注意の内容の理解ができず、加えて以下のような事故のおそれがあります。例えば
 - － 誤ってイヤホンコードを首に巻き付け、窒息する。
 - － 操作を誤りケガや感電事故などを起こす。
- 水に落としたり、内部に水や金属、燃えやすい異物が入ったら、
 1. 速やかに電池を抜いてください。
 2. お買い上げ店またはオリンパスサービスステーションへ修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。

● 航空機内や病院など使用に制限のある場所では使用をおやめになるか、その場所の指示に従ってください。

● 異臭、異常音、煙が出ていたりするなどの異常を感じたときはご使用を中止してください。

火災ややけどの原因となることがあります。やけどに注意しながらすぐに電池を取り出し、販売店、当社修理センター、またはサービスステーションにご連絡ください（電池を取り外す際は、素手で電池を触らないでください。また可燃物のそばを避け、屋外で行ってください）。

● 本機をストラップで提げて持ち運んでいるときは、他のものに引っかからないように注意してください。

● 現在と過去に耳や頭部の治療をされている方は、使用する前に専門医師へのご相談をおすすめします。

● 本機にはSDカード以外、入れないでください。

その他のカードを誤って入れた場合は、無理に取り出さず、当社修理センター、またはサービスステーションにご相談ください。

⚠ 注意

● 音量を下げてからイヤホンを接続してください。

音量を上げすぎた状態でイヤホンを接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になります。イヤホンを耳に入れたあとで、少しずつ音量を調節してください。

● 耳を刺激するような大音量で、長い時間、聞き続けしないでください。

聴力が大きく損なわれる原因となります。ピーピー音が発生したときも聞き続けしないで、すぐに音量を下げてください。

● 次のような異常を感じたら使用を中止してください。

- 耳だれが生じる。
- 耳の中に痛みを感じる。
- 使用をはじめてから急に耳の聞こえが悪くなった。

何らかの事情で耳の治療が必要になったときも使用をおやめください。

電池について

⚠ 危険

● 火気のある場所に電池を置かないでください。

● 火の中への投入、加熱、⊕と⊖極間のショート、分解をしないでください。火災、破裂、発火、発熱の原因となります。

● 直接ハンダ付けしたり、変形・改造・分解をしないでください。

● ⊕と⊖端子を接続しないでください。発熱、感電、火災の原因となります。

● 電池を持ち運んだり、保管する際は必ずケースに入れて、端子部分を保護してください。キーホルダーなどの貴金属と一緒に、携帯・保管しないでください。発熱、感電、火災の原因となります。

- 直射日光のあたる場所、炎天下の車内、ストーブのそばなど高温になる場所で使用・放置をしないでください。液漏れ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、けがの原因となります。

警告

- 濡れた手で触ったり持ったりしないでください。感電、故障の原因となります。
- 外装にキズや破損がある電池は使用しないでください。破裂、発熱の原因となります。
- 電池の極性(⊕と⊖)を逆に入れないでください。液漏れ、発熱、発火、破裂するおそれがあります。
 - 外装シール(絶縁被覆)の破れた電池を使わないでください。

- 長期間使用しないときは、必ず電池を取り出してください。
- 使用済みの電池は接点部分にテープを貼って絶縁し、一般廃棄物として各自治体の指示に従って廃棄してください。
- 使えなくなった電池は速やかに本機から取り出してください。液漏れのおそれがあります。
- 電池の液が目に入った場合は失明のおそれがありますので、こすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い流したあと、直ちに医師の診断を受けてください。
- 電池は幼児・子供の手の届くところに置かないでください。幼児・子供が電池を飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

- 水や海水などにつけたり、端子部を濡らさないでください。
- 液漏れ、変色、変形、その他の異常が発生した場合は、使用を中止してください。
- 電池の液が皮膚・衣類へ付着すると、皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。

注意

- 電池に強い衝撃を与えたり、投げたりしないでください。
- 指定以外の電池を使用した場合、爆発(または破裂)の危険があります。

使用上のご注意

- 直射日光下の車の中や夏の海岸など、高温・多湿の場所に放置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。
- 水気がついたら、すぐに乾いた布で水分を拭き取ってください。特に塩分は禁物です。
- テレビ・冷蔵庫などの電気製品の上や近くに置かないでください。
- 砂や泥をかぶらないようにご注意ください。修理不可能なほどの故障になることがあります。
- 強い振動やショックを与えないでください。
- 水気の多い場所で使用しないでください。
- 磁気カード（銀行のキャッシュカードなど）をスピーカーやイヤホンの近くに

置くと、磁気カードに格納されたデータに異常が生じることがあります。

- 録音中や再生中に本機を電灯線・蛍光灯・携帯電話などに近づけないでください。ノイズが入ることがあります。

<データ消失に関する注意事項>

- 内蔵メモリやSDカードへの記録内容は、誤操作、機器の故障、修理などで破壊されたり消えることがあります。
- 内蔵メモリやSDカードは長時間の保存や繰り返し使用するうちに書き込みや読み出し、消去等ができなくなることがあります。
- 大切な記録内容はパソコンのハードディスクや他の記録メディアにバックアップし、保存されることをおすすめします。
- 記録されたデータの破壊・消失による損害および逸失利益などに関しては、その内容や原因に関わらず、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

<録音したファイルに関する注意事項>

- 本機やパソコンの故障により、録音したファイルが消去されたり再生不能となった場合でも、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。

<本機やSDカードの廃棄に関する注意事項>

- 消去 (P.82) や初期化 (P.86) を行っても、ファイルの管理情報が更新されるだけで内蔵メモリやSDカードに記録したデータは完全には消去されません。譲渡または廃棄の際には、初期化したあと、残り時間がなくなるまで無音録音するなどして、個人情報の流出を防いでください。

主な仕様

1/5

2/5

一般事項

● 記録形式

MP3形式

● 記録メディア

内蔵型 NAND FLASHメモリ：4 GB
SDカード：2 GB～32 GBに対応
(メモリ容量の一部を管理領域として使用しているため、実際に使用できる容量は少なくなります)

● 録音サンプリング周波数

レコーダー：

| | |
|--------------|----------|
| MP3 128 kbps | 44.1 kHz |
|--------------|----------|

FMラジオ：

| | |
|--------------|--------|
| MP3 128 kbps | 16 kHz |
|--------------|--------|

集音：

| | |
|--------------|-----------|
| MP3 128 kbps | 22.05 kHz |
|--------------|-----------|

● 周波数特性

マイクジャック録音時：

| | |
|----------|--------------|
| 128 kbps | 70 Hz～17 kHz |
|----------|--------------|

内蔵マイク録音時：

| | |
|-------------------|--------------|
| レコーダー 128 kbps | 70 Hz～17 kHz |
|-------------------|--------------|

| | |
|----------------|---------------|
| 集音 128 kbps | 100 Hz～10 kHz |
|----------------|---------------|

再生時：

20 Hz～20 kHz

● イヤホン最大出力

3.5 mW + 3.5 mW
(ステレオイヤホン 16 Ω負荷時)

● マイク

無指向性ステレオマイクロホン

● スピーカー

φ 36 mm 丸型ダイナミックスピーカー

● マイクジャック

φ 3.5 mm ステレオジャック
(インピーダンス 約 2 kΩ以上)

● イヤホンジャック

φ 3.5 mm ステレオジャック
(インピーダンス 8 Ω以上)

● 実用最大出力

200 mW (スピーカー 8 Ω)

● 受信周波数

76.0 MHz～95.0 MHz(0.1 MHz間隔)

● 集音特性

| | |
|---------------------|--------|
| 最大音響利得 | 42 dB |
| 90 dBspl入力最大音圧出力レベル | 119 dB |

● 電源

単4形乾電池2本(LR03)、または
ニッケル水素充電電池2本(本体内充電はできません)

● 内外形寸法

114 mm × 54 mm × 19.7 mm
(長さ×幅×厚み)(最大突起部含まず)

● 質量

95 g (電池含む)

● 使用温度

0～42℃

● 同梱品

本体/イヤホン/単4形アルカリ乾電池(2本)/取扱説明書(保証書付)

電池持続時間

以下の値はあくまでめやすです。

| | | レコーダー | FM ラジオ | 集音 |
|-----|-------|---------|---------|---------|
| 聴取時 | | — | 約 19 時間 | 約 38 時間 |
| 録音時 | | 約 37 時間 | 約 14 時間 | 約 29 時間 |
| 再生時 | イヤホン | 約 42 時間 | — | — |
| | スピーカー | 約 20 時間 | — | — |

ご注意

- 電池持続時間は当社試験法によるものです。使用電池、使用条件により大きく変わります。(ノイズキャンセル、ゆっくり再生の機能を使用した場合は電池持続時間に大きく影響します)
- SD カードご使用時は電池持続時間が短くなります。

録音時間

以下の値はあくまでめやすです。

| | | |
|--------|-------|----------|
| 内蔵メモリ | | 約 65 時間 |
| SD カード | 32 GB | 約 520 時間 |
| | 16 GB | 約 261 時間 |
| | 8 GB | 約 130 時間 |

ご注意

- 小刻みに録音を繰り返したときは、録音可能時間がこれより短くなる場合があります。(録音可能時間および画面の録音時間表示はめやすとしてご使用ください)
- ご使用のSDカードにより空き容量に差が出ることもあるため、録音可能時間にも差が発生します

1 ファイルあたりの最長録音時間

メモリ残量にかかわらず、1ファイルあたりの最長録音時間は以下の値に制限されています。

| | |
|------|--------------|
| 録音時間 | 約 74 時間 30 分 |
|------|--------------|

- 1ファイルあたりの最大容量は約 4 GB に制限されています。

放送局一覧 (地域順)

各項目の先頭 (太字) が初期設定です。

| 地方 | 都府県 | 地域 | 放送局名 |
|-----|-----|-------|---|
| 北海道 | 札幌 | 札幌 | AIR-G' / NORTH WAVE / NHK-FM / STV ラジオ / HBC ラジオ |
| | | 札幌大通り | NORTH WAVE / AIR-G' / NHK-FM |
| | | 小樽 | NORTH WAVE / AIR-G' / NHK-FM |
| | 函館 | | NORTH WAVE / NHK-FM / AIR-G' |
| | 旭川 | | AIR-G' / NORTH WAVE / NHK-FM |
| | 帯広 | | AIR-G' / NORTH WAVE / NHK-FM |
| | 釧路 | | AIR-G' / NHK-FM / NORTH WAVE |
| | 北見 | 網走 | AIR-G' / NHK-FM |
| | | 北見 | NHK-FM / AIR-G' |
| | 室蘭 | | NHK-FM / AIR-G' |
| 東北 | 青森 | 八戸 | FM青森 (AFB) / NHK-FM / RAB ラジオ |
| | | 青森 | FM青森 (AFB) / NHK-FM / RAB ラジオ |

| 地方 | 都府県 | 地域 | 放送局名 |
|----|-----|------|--------------------------------------|
| 東北 | 岩手 | 盛岡 | エフエム岩手 (FMI) / NHK-FM / IBC ラジオ |
| | | 一関 | エフエム岩手 (FMI) / NHK-FM / IBC ラジオ |
| | | 釜石 | エフエム岩手 (FMI) / NHK-FM |
| | | 二戸 | IBC ラジオ / エフエム岩手 (FMI) / NHK-FM |
| | | 遠野 | エフエム岩手 (FMI) / NHK-FM / IBC ラジオ |
| | | 山田 | IBC ラジオ / エフエム岩手 (FMI) / NHK-FM |
| | | 大槌 | エフエム岩手 (FMI) / IBC ラジオ / NHK-FM |
| | | 岩泉 | エフエム岩手 (FMI) / IBC ラジオ / NHK-FM |
| | 秋田 | 秋田 | エフエム秋田 (AFM) / NHK-FM / ABS ラジオ |
| | | 由利本荘 | エフエム秋田 (AFM) / NHK-FM / ABS ラジオ |
| | 山形 | 山形 | Rhythm Station / NHK-FM / 山形放送 (YBC) |
| | | 鶴岡 | Rhythm Station / NHK-FM / 山形放送 (YBC) |
| | 宮城 | | Date fm (FMS) / NHK-FM / TBC-FM |

| 地方 | 都府県 | 地域 | 放送局名 | |
|----|-----|------|---|---|
| 東北 | 福島 | 福島 | ふくしま FM / NHK-FM / ラジオ福島 (rfc) | |
| | | 会津若松 | ふくしま FM / NHK-FM | |
| 関東 | 栃木 | | RADIO BERRY / 放送大学 / NHK-FM / CRT-FM | |
| | 茨城 | | 放送大学 / bay fm / NACK 5 / TOKYO FM / J-WAVE / NHK-FM / TBS ラジオ / 文化放送 (QR) / ニッポン放送 (LF) / i-fm (IBS 茨城放送) | |
| | 群馬 | | 放送大学 / NHK-FM / FM ぐんま | |
| | 埼玉 | | 放送大学 / bay fm / NACK 5 / TOKYO FM / J-WAVE / FM ヨコハマ / NHK-FM / InterFM / TBS ラジオ / 文化放送 (QR) / ニッポン放送 (LF) | |
| | 東京 | 東京 | | 放送大学 / bay fm / NACK 5 / TOKYO FM / J-WAVE / NHK-FM / FM ヨコハマ / InterFM / TBS ラジオ / 文化放送 (QR) / ニッポン放送 (LF) |
| | | 小笠原 | | TOKYO FM / NHK 第1 / NHK 第2 |

| 地方 | 都府県 | 地域 | 放送局名 |
|-------|-----|-------------------------|--|
| 関東 | 千葉 | | 放送大学 / bay fm / NACK 5 / TOKYO FM / NHK-FM / J-WAVE / FMヨコハマ / InterFM / TBSラジオ / 文化放送 (QR) / ニッポン放送 (LF) |
| | | 神奈川 | InterFM / 放送大学 / bay fm / NACK 5 / TOKYO FM / J-WAVE / NHK-FM / FMヨコハマ / TBSラジオ / 文化放送 (QR) / ニッポン放送 (LF) |
| | 山梨 | 甲府 | FM-FUJI / NHK-FM / YBSラジオ |
| 三ツ峠 | | FM-FUJI / NHK-FM | |
| 信越・北陸 | 新潟 | 新潟 | FM-NIIGATA / FM PORT / NHK-FM / BSNラジオ |
| | | 魚沼・南魚沼 | NHK-FM / FM-NIIGATA / FM PORT |
| | | 高田 | FM PORT / FM-NIIGATA / NHK-FM |
| | 長野 | 松本 | FM長野 / NHK-FM / SBCラジオ |
| | | 飯田 | NHK-FM / FM長野 / SBCラジオ |

| 地方 | 都府県 | 地域 | 放送局名 |
|-------|-----|-------------------------------|---|
| 信越・北陸 | 長野 | 善光寺平 | FM長野 / NHK-FM / SBCラジオ |
| | | 聖 | FM長野 / NHK-FM / SBCラジオ |
| | | 飯山 | FM長野 / NHK-FM / SBCラジオ |
| | 富山 | 富山 | NHK-FM / FMとやま / KNBラジオ |
| | | 砺波 | KNBラジオ / NHK-FM / KNBラジオ |
| | | 宇奈月 | KNBラジオ / NHK-FM / FMとやま / KNBラジオ |
| | 石川 | 金沢 | HELLO FIVE / NHK-FM / MROラジオ |
| | | 七尾 | HELLO FIVE / NHK-FM / MROラジオ |
| | | 輪島 | MROラジオ / NHK-FM / HELLO FIVE |
| 福井 | 福井 | FM福井 / NHK-FM / FBCラジオ | |
| | 大野 | FM福井 / NHK-FM / FBCラジオ | |
| | 小浜 | FM福井 / NHK-FM / FBCラジオ | |
| 東海 | 静岡 | 浜松 | K-mix / NHK-FM / SBSラジオ |
| | | 静岡 | K-mix / NHK-FM / SBSラジオ |

| 地方 | 都府県 | 地域 | 放送局名 |
|----|-----------|------------|--|
| 東海 | 岐阜 | | ZIP-FM / FM-GIFU / NHK-FM / ぎふチャンネル(GBS) |
| | 愛知 | 名古屋 | ZIP-FM / Radio NEO / @FM / NHK-FM / 東海ラジオ(SF) / CBCラジオ |
| | | 豊橋 | ZIP-FM / Radio NEO / @FM / NHK-FM / CBCラジオ |
| | 三重 | | ZIP-FM / FM三重 / NHK-FM |
| 近畿 | 京都 | | FM COCOLO / FM802 / NHK-FM / FM OSAKA / α -STATION / Kiss FM KOBE / KBS京都 |
| | 大阪 | 大阪 | FM COCOLO / FM802 / FM OSAKA / NHK-FM / α -STATION / Kiss FM KOBE / MBS-FM90.6 / ラジオ大阪(OBC) / ABCラジオ |
| | | 中能勢 | FM OSAKA / FM802 / NHK-FM |
| | 滋賀 | | FM COCOLO / e-radio / FM802 / NHK-FM / FM OSAKA / α -STATION |

| 地方 | 都府県 | 地域 | 放送局名 |
|----|-----------|----------------------------|---|
| 近畿 | 奈良 | | FM COCOLO / FM802 / FM OSAKA / NHK-FM / α -STATION |
| | 和歌山 | | FM COCOLO / FM802 / NHK-FM / FM OSAKA / 和歌山放送FM |
| | 兵庫 | 神戸 | FM COCOLO / FM802 / FM OSAKA / NHK-FM / α -STATION / Kiss FM KOBE / ラジオ関西 |
| | | 姫路 | FM COCOLO / Kiss FM KOBE / FM802 / NHK-FM / FM OSAKA / α -STATION / ラジオ関西 |
| 中国 | 岡山 | | FM岡山 / NHK-FM / RSKラジオ |
| | 広島 | 広島 | 広島FM / NHK-FM / RCC-FM |
| | | 福山 | 広島FM / NHK-FM / RCC-FM |
| | | 尾道 | 広島FM / NHK-FM / RCC-FM |
| | 鳥取 | | V-air(FSK) / NHK-FM / BSSラジオ |
| | 島根 | 松江 | V-air(FSK) / NHK-FM / BSSラジオ |
| 浜田 | | NHK-FM / V-air(FSK) | |

| 地方 | 都府県 | 地域 | 放送局名 |
|----|-----|------|-------------------------|
| 中国 | 山口 | 山口 | FM山口 / NHK-FM / エフエムKRY |
| | | 宇部 | NHK-FM / FM山口 / エフエムKRY |
| | | 下関 | FM山口 / NHK-FM / エフエムKRY |
| | | 岩国 | FM山口 / NHK-FM / エフエムKRY |
| | | 萩 | FM山口 / NHK-FM / エフエムKRY |
| | | 長門 | NHK-FM / エフエムKRY / FM山口 |
| | | 柳井 | FM山口 / NHK-FM / エフエムKRY |
| | | 美祢 | FM山口 / NHK-FM / エフエムKRY |
| 四国 | 愛媛 | 松山 | FM愛媛 / NHK-FM / エフナン |
| | | 新居浜 | NHK-FM / FM愛媛 / エフナン |
| | | 四国中央 | FM愛媛 / NHK-FM / エフナン |
| | | 宇和島 | FM愛媛 / NHK-FM / エフナン |
| | | 大洲 | FM愛媛 / NHK-FM / エフナン |

| 地方 | 都府県 | 地域 | 放送局名 |
|-----------|-----|-----|--|
| 四国 | 愛媛 | 八幡浜 | FM愛媛 / NHK-FM / エフナン |
| | 徳島 | | FM徳島 / NHK-FM / 四国放送 (JRT) |
| | 高知 | | Hi-Six(KFM) / NHK-FM |
| | 香川 | | FM香川 / NHK-FM |
| 九州・ 沖縄 | 福岡 | 福岡 | LOVE FM / cross fm / FM福岡 / NHK-FM / KBCラジオ / RKBラジオ |
| | | 北九州 | cross fm / FM福岡 / LOVE FM / NHK-FM / RKBラジオ / KBCラジオ |
| | | 久留米 | LOVE FM / FM福岡 / NHK-FM / cross fm |
| | | 大牟田 | NHK-FM / FM福岡 / cross fm |
| | | 糸島 | FM福岡 / RKBラジオ / KBCラジオ |
| | | 行橋 | FM福岡 / NHK-FM / cross fm / KBCラジオ / RKBラジオ |
| | 佐賀 | | FM佐賀 / NHK-FM / NBCラジオ佐賀 |

| 地方 | 都府県 | 地域 | 放送局名 |
|-----------|-----|------------|-----------------------------------|
| 九州・ 沖縄 | 長崎 | 長崎 | FM Nagasaki / NHK-FM / NBC ラジオ |
| | | 佐世保 | FM Nagasaki / NHK-FM / NBC ラジオ |
| | | 諫早 | FM Nagasaki / NHK-FM / NBC ラジオ |
| | 大分 | 大分 | Air-Radio FM88 / NHK-FM / OBS ラジオ |
| | | 佐伯 | Air-Radio FM88 / NHK-FM / NHK 第1 |
| | 宮崎 | 宮崎 | JOY FM / NHK-FM / MRT ラジオ |
| | | 延岡 | NHK-FM / JOY FM / MRT ラジオ |
| | 熊本 | 熊本 | エフエム・クマモト / NHK-FM / RKK ラジオ |
| | | 人吉 | エフエム・クマモト / NHK-FM / RKK ラジオ |
| | | 水俣・ 御所浦 | エフエム・クマモト / NHK-FM / RKK ラジオ |
| | 鹿児島 | 鹿児島 | μ FM / NHK-FM / MBC ラジオ |
| | | 鹿屋 | μ FM / NHK-FM / MBC ラジオ |
| | | 阿久根 | μ FM / NHK-FM / MBC ラジオ |

| 地方 | 都府県 | 地域 | 放送局名 |
|-----------|-----|-----|---|
| 九州・ 沖縄 | 鹿児島 | 枕崎 | μ FM / NHK-FM / MBC ラジオ |
| | | 西之表 | MBC ラジオ / NHK-FM |
| | 沖縄 | 那覇 | FM 沖縄 / NHK-FM / AFN / RBC-FM / ROK-FM |
| | | 宮古島 | RBCi ラジオ / ラジオ沖縄 / NHK-FM |
| | | 石垣 | NHK-FM / ラジオ沖縄 / RBCi ラジオ |
| | | 竹富 | ラジオ沖縄 / NHK 第2 / RBCi ラジオ / NHK 第1 |
| | | 与那国 | ラジオ沖縄 / NHK 第2 / NHK 第1 / RBCi ラジ オ / NHK-FM |
| | | 多良間 | RBCi ラジオ / ラジオ沖縄 / NHK-FM |
| | | 南大東 | ラジオ沖縄 / RBCi ラジオ / NHK 第1 |

対応状況は変更になる場合があります。
最新の対応状況は当社ホームページでご確認ください。

アルファベット

M

MP3 95, 126

S

SDカード 90

かな

あ

頭出し 37

い

イヤホン 29, 39, 55

イヤホン (㊤) ジャック 6, 29, 39

イヤホン出力 65

お

音楽ファイル 8

音声ガイド 19, 65, 72

音量ダイヤル 6, 29

か

カード挿入口 7, 91

外部マイク 30

画面 6, 116

カレンダー 98

け

決定・機能切替ボタン 6, 15, 22, 62

検索/設定ボタン 6, 62, 98

こ

コネクティングコード 31

さ

再生/ゆっくり (▶) ボタン
..... 6, 33, 34, 44

し

集音 22, 52

周波数選択 47, 48

出力選択 (ラジオ) 65

消去 82

消去ボタン 6, 82, 86

初期化 86

初期設定 16

シリアル番号 12

す

ストラップ取り付け部 7

スピーカー 6

スピーカー出力 65

スリープモード 15

せ

設定 62

そ

操作音 64

た

試し録り 104

ち

地域選択 (ラジオ) 65

つ

次 (▶▶) ボタン 6, 17, 36, 62

て

停止 (□) ボタン 6, 18, 26, 47, 100

電源/ホールドスイッチ 7, 14, 96

電池カバー 7, 12

電池表示 15

と
時計設定 17, 64

の
ノイズキャンセル 6, 38, 46, 105

は
早送り 36
早戻し 36

ふ
ファイル 91, 95

ほ
放送局選択 47
ホールド 96

ま
マイク 6, 7, 27
マイク (🎤) ジャック 6, 30
前 (⏮) ボタン 6, 17, 36, 62

ゆ
ゆっくり再生 34, 44

ら
ラジオ 22, 40

れ
レコーダー 22, 24
レコーダー情報 100

ろ
録音 (🔴) ボタン 6, 26, 49, 56
録音ランプ 6, 26

保証規定

- この保証書は、取扱説明書、品質表示ラベル等の注意書に従った正常なお取り扱いにより発生した故障に対して、お買い上げ日から満一年間、当社が無料修理の責任を負うことを保証するものです。
- 本製品の製造打ち切り後、6年間は本製品のアフターサービスについて対応いたします。但し、当該アフターサービス対応については、故障の状況、本製品に対応する補修用性能部品の有無、及び保有している場合はその期間（製造打ち切り後6年間を目安に保有いたします）等に応じ、当社の判断で、本製品の修理又は同等品への交換（製品交換）のいずれかにて対応させていただきます。
- 交換が行われた部品（もしくは製品）の所有権は当社に帰属し、返却はいたしません。
- 販売店、または当社サービスステーションにご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。製品を送る場合は、必ず書留小包または宅配便をご利用ください。また販売店と当社間の運賃諸掛につきましては、輸送方法によって（問屋便以外を使用した場合）一部ご負担いただく場合があります。
- ご転居、ご贈答品等でお買い上げ販売店に依頼できない場合は、最寄りの当社サービスステーションにお問い合わせください。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件の元において無料修理をお約束するものです。従って、この保証書は、オリンパス株式会社、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本製品の故障に起因する付随的損害（録音、再生に要した諸費用及び録音、再生により得べかりし利益の損失等）については保証致しかねます。

保証規定

8. 保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。
- イ. ご使用上の誤り及び当社サービスステーション及び指定する修理取扱い所以外で行われた修理・改造・分解・掃除等による故障。
 - ロ. お買い上げ後の輸送、落下等による故障及び損傷。
 - ハ. 火災・異常電圧・地震・水害・落雷・公害・その他、天災・地変による破損又は故障。
- 二. 本書のご提示がない場合。
- ホ. 本書にお買い上げ年月日、シリアルNo.、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- ヘ. 電池等の消耗品による故障。
9. 保証の対象は本体のみです。

保証書取扱い上の注意

本書は日本国内においてのみ有効です。
(THIS WARRANTY CARD IS VALID ONLY IN JAPAN)
販売店名およびお買い上げ年月日が記載されていることを確認してください。記入もれがあった場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

保証責任者・保証履行者

オリンパス株式会社
〒192-8507
東京都八王子市石川町2951

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。お買い上げの日から1年以内に故障した場合は本書をご提示の上お買い上げの販売店または当社サービスステーションに修理をご依頼ください。

| | 無料修理保証期間 | 部 品 代 | 修 理 工 料 |
|---------|----------|--------|---------|
| 本 体 | 1 年 | 無 料 | |
| 品 名 | ボイストレック | 型 名 | DP-401 |
| シリアル番号 | | お買い上げ日 | 年 月 日 |
| 販 売 店 名 | | | |

OLYMPUS

オリンパス株式会社

● インターネットでの情報入手

<https://olympus-imaging.jp/>

製品仕様、パソコン接続、OS対応、Q&Aなどの各種最新情報は、
オリンパスホームページで簡単にご確認いただけます。

上記URLより[サポート/ダウンロード]のページへお進みください。

● 電話でのお問合せ（オリンパスカスタマーサポートセンター）



ナビダイヤル®

0570-073-000

* 携帯電話・PHSからもご利用になれます。

FAX 042-642-7486

* 調査等の都合上、回答までにお時間をいただく場合がありますので、
ご了承ください。

営業時間：平日および土曜・日曜・祝日 9:30～18:00

* 年末年始、システムメンテナンス日はお休みさせていただきます。

© 2018 OLYMPUS CORPORATION

J1-BS1932-01

AP1802

※ 記載内容は変更されることがあります。